

地域支援課

3-1-1 (決算書148ページ)

○一般管理経費

1 北多摩東地区保護司会武蔵野分区関係業務

社会を明るくする運動 (主催 社会を明るくする運動武蔵野市推進委員会)

すべての国民が、犯罪防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。毎年7月は、法務省主唱による社会を明るくする運動強調月間となっており、市では昭和50年から推進委員会を組織して、この運動に参画し、駅頭PR活動、地域イベントに参加し、運動の趣旨を広めている。

(1) 駅頭PR活動

吉祥寺駅及び武蔵境駅において、啓発活動を実施。

(人)

年度	24	25	26	27	28
開催日	7.1(日)	7.1(月)	7.5(土)	7.4(土)	7.2(土)
参加者数	58	58	68	81	61

(2) 地域イベント等への参加

市内各地域の夏まつり等において、啓発活動を実施。

(人)

年度	24	25	26	27	28
参加イベント数	10	7	7	8	10
参加者数	96	105	115	118	112

2 市民葬儀利用状況

市民葬儀とは、経済的負担を軽減するために、登録葬儀社の協力により標準的な葬儀を比較的安い費用で行える制度。

(件)

年 度	24	25	26	27	28
利用件数	25	27	19	9	11

— 武蔵野市市民葬儀実施要綱 —

3 赤い羽根共同募金事業協力

(1) 一般募金 10月1日～31日

年 度	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
24	7,660,000	7,255,147	94.7
25	7,666,000	7,134,016	93.1
26	7,666,000	7,168,861	93.5
27	7,666,000	6,966,767	90.9
28	7,660,000	6,926,141	90.3

赤十字奉仕団による戸別訪問募金 (募金額は、窓口受付分も含む)

(2) 12月1日～31日歳末たすけあい募金 (市民社協扱い)

年 度	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
24	8,200,000	7,677,990	93.6
25	8,200,000	7,770,540	94.8
26	7,800,000	7,542,895	96.7
27	7,600,000	7,181,760	94.5
28	7,301,000	6,703,078	91.8

民生委員と赤十字奉仕団等による戸別訪問募金 (募金額は、利子収入等を含む)

4 赤十字奉仕団関係業務

赤十字会員増強運動(会費募集) 5月1日～31日

年 度	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
24	8,947,000	8,466,831	94.6
25	8,947,000	7,877,124	88.0
26	8,947,000	7,515,099	84.0
27	8,947,000	7,366,675	82.3
28	8,947,000	7,400,730	82.7

地域支援課

5 戦傷病者戦没者遺族等援護

(1) 戦傷病者等の妻に対する特別給付金 (件)

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
24	—	—	2
25	—	—	—
26	—	—	—
27	—	—	—
28	2	2	—

※第二十五回特別給付金の請求期間は平成23年10月1日から平成26年9月30日まで。

※第十三回特別給付金国庫債券「よ」号の請求期間は平成28年10月1日から平成31年9月30日まで。

— 戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法 —

(2) 戦没者等の妻に対する特別給付金 (件)

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
24	—	—	—
25	24	23	9
26	6	7	19
27	3	1	3
28	1	1	—

※第二十七回特別給付金の請求期間は平成25年6月12日から平成28年6月13日まで。

— 戦没者等の妻に対する特別給付金支給法 —

(3) 戦没者の遺族に対する特別弔慰金 (件)

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
24	—	2	2
25	—	—	—
26	—	—	—
27	161	53	32
28	56	116	98

※第九回特別弔慰金の請求期間は平成21年4月1日から平成24年4月2日まで

※第十回特別弔慰金の請求期間は平成27年4月1日から平成30年4月2日まで

— 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法 —

(4) 特別給付金・特別弔慰金国庫債券買上貸付業務 (件)

年度	受付件数	買上決定件数
24～28	1	1

— 戦傷病者戦没者遺族等援護法等 —

6 武蔵野市健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議

平成27年度から、健康福祉部が所管する4つの計画（地域福祉計画、健康推進計画、高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画並びに障害者計画・第4期障害福祉計画）の進捗管理に加え、市の基本計画である第五期長期計画の重点施策となっている地域リハビリテーションの推進についても合わせて進捗管理を行う。

回	開催日	内 容
1	H28. 11. 28	(1) 議題 ・健康福祉総合計画各計画の進捗状況等について
2	H29. 3. 29	(1) 議題 ・各種実態調査の報告【速報版】について ・平成29年度各課新規事業・レベルアップ事業等について ・庁内推進委員会について

— 武蔵野市健康福祉総合計画推進会議設置要綱 —

○民生委員・児童委員（社会福祉協力委員）事業

1 民生委員・児童委員協議会（民協）開催状況（H28. 4～29. 3）

会議種別	開催回数(回)	適 用
会 長 会	11	会長、副会長で構成
合 同 民 協	11	3つの単位民協による合同会議
全 体 研 修 会	1	3つの単位民協による合同研修会

地域支援課

2 民生委員・児童委員活動状況

相談・支援

(件、%)

事項	年度	年間取扱件数				
		24	25	26	27	28
内容別	(1) 在宅福祉	273(12.3)	184(8.4)	196(9.6)	145(7.1)	142(8.2)
	(2) 介護保険	121(5.5)	132(6.0)	135(6.6)	110(5.4)	80(4.7)
	(3) 健康・保健医療	135(6.1)	140(6.4)	188(9.2)	164(8.1)	137(8.0)
	(4) 子育て・母子保健	56(2.5)	37(1.7)	54(2.6)	49(2.4)	51(3.0)
	(5) 子どもの地域生活	105(4.7)	88(4.0)	149(7.3)	106(5.2)	133(7.8)
	(6) 子どもの教育・学校生活	158(7.1)	95(4.3)	138(6.7)	129(6.4)	147(8.6)
	(7) 生活費	98(4.4)	102(4.7)	66(3.2)	61(3.0)	54(3.1)
	(8) 年金・保険	15(0.7)	29(1.3)	30(1.5)	23(1.1)	23(1.3)
	(9) 仕事	24(1.1)	18(0.8)	12(0.6)	13(0.6)	12(0.7)
	(10) 家族関係	84(3.8)	111(5.1)	90(4.4)	88(4.4)	88(5.1)
	(11) 住居	64(2.9)	80(3.7)	48(2.3)	53(2.6)	39(2.3)
	(12) 生活環境	100(4.5)	178(8.1)	125(6.1)	114(5.6)	102(6.0)
	(13) 日常的な支援	373(16.8)	311(14.2)	252(12.3)	267(13.1)	213(12.4)
	(14) その他	612(27.6)	687(31.3)	565(27.6)	711(35.0)	494(28.8)
合計		2,087(100)	2,218(100)	2,192(100)	2,048(100)	1,715(100)

(件、%)

事項	年度	年間取扱件数				
		24	25	26	27	28
分野別	(1) 高齢者に関すること	1,438(64.8)	1,479(67.5)	1,256(61.3)	1,269(62.5)	991(57.8)
	(2) 障害者に関すること	81(3.7)	64(2.9)	74(3.6)	86(4.2)	103(6.0)
	(3) 子どもに関すること	401(18.1)	301(13.7)	384(18.8)	346(17.0)	391(22.8)
	(4) その他	298(13.4)	348(15.9)	334(16.3)	332(16.3)	230(13.4)
	合計	2,087(100)	2,218(100)	2,192(100)	2,048(100)	1,715(100)

— 民生委員法 —

○福祉のまちづくり関係事業

1 武蔵野市福祉環境整備指導要綱

(昭和59年5月1日から実施。最終改正平成21年10月1日)

障害者・高齢者等を含めたすべての市民が安全かつ快適に施設を利用できるようにするため、東京都福祉のまちづくり条例に定める特定施設に該当しない共同住宅(2,000㎡以下)や小規模施設などの施設について、整備すべき項目を定め、事業主に対し必要な指導を行うことにより、本市の福祉の増進を図る。

— 武蔵野市福祉環境整備指導要綱 —

2 東京都福祉のまちづくり条例執行委任にもとづく事務委任

(平成7年3月16日条例公布。平成8年9月15日から実施。最終改正平成21年10月1日)

高齢者・障害者等が円滑に利用できる都市環境整備を進めるために、不特定かつ多数の者が利用する部分を有する施設の設備主に整備基準への適合遵守義務を課し、一定以上の規模や種類の建築物、道路、公園、公共交通施設、路外駐車場などを整備する場合は、着工前に届け出を求め、施設が整備基準に適合している場合は適合証の交付を行う。(1.1~12.31) (件)

区分	年	24	25	26	27	28
整備基準適合証の交付		—	—	1	—	—
特定施設整備届け出の受理		24	24	30	14	20
届け出を行わずに着工した者への勧告		—	—	—	—	—
勧告に従わなかった場合の公表		—	—	—	—	—

— 東京都福祉のまちづくり条例 —

○成年後見市長申立て

身寄りのない高齢者、障害者が成年後見申立てを必要とした場合、市長が申立て手続を行う。(件)

年度	24	25	26	27	28
件数	7	10	7	6	7

— 武蔵野市成年後見制度における市長による審判手続等に関する要綱 —

地域支援課

○成年後見人等報酬費用助成

成年後見制度等の利用を促進し、更には市民の権利擁護の推進及び福祉の向上を図るため、成年後見人、保佐人又は補助人に対する報酬の支払に要する費用の一部を助成する。平成 28 年度から制度開始。

年度	件数(件)	金額 (円)
28	7	420,000

－武蔵野市成年後見人等報酬支払費用助成要綱－

○在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする市民が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を構築するため、平成 27 年度、介護保険法の改正に伴い、同法の地域支援事業に位置付けられた事業。国は事業の実施にあたり、下記(ア)～(ク)の 8 事業を定めている。

(ア)「地域の医療・介護の資源の把握」(イ)「在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討」(ウ)「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進」(エ)「医療・介護関係者の情報共有」の支援(オ)「在宅医療・介護連携に関する相談支援」(カ)「医療・介護関係者の研修」(キ)「地域住民への普及啓発」(ク)「在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携」。

1 武蔵野市在宅医療・連携推進協議会

事業項目(イ)「在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討」の場として設置。

回	開催日	内 容
第1回	H28. 7. 4 (月)	① 平成 27 年度「在宅医療・介護連携推進事業」の報告 ② 平成 27 年度「在宅医療介護連携支援室」の実績報告と課題 ③ 平成 28 年度の計画について
第2回	H28. 11. 2 (水)	① 平成 28 年度在宅医療・介護連携推進事業の進捗状況について ② 今後の予定について
第3回	H29. 3. 8 (水)	① 平成 28 年度在宅医療・介護連携推進事業について ② 平成 29 年度在宅医療・介護連携推進事業等の計画について

2 4 部会の活動報告

(1) 入退院時支援部会

・事業項目(ウ)「切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進」の場として設置。

回	開催日	参加者(人)
第1回	H28. 5. 23 (月)	19
第2回	H28. 10. 12 (水)	20

(2) ICT 連携部会

・事業項目(エ)「医療・介護関係者の情報共有の支援」の場として設置。

回	開催日	参加者(人)
第1回	H28. 10. 27 (木)	18

(3) 多職種連携推進・研修部会

・事業項目(カ)「医療・介護関係者の連携推進と研修の協議」の場として設置

回／研修会	開催日	参加者(人)
第1回部会	H28. 5. 30 (木)	22
研修企画会議①	H28. 7. 12 (火)	6
研修企画会議②	H28. 7. 20 (水)	6
第2回部会	H28. 7. 25 (月)	20
多職種合同研修会	H28. 8. 2 (火)	70
第3回部会	H28. 8. 30 (火)	19

(4) 普及啓発部会

・事業項目(キ)「地域住民への普及啓発」の場として設置

回	開催日	参加者(人)
第1回	H28. 5. 26 (木)	19
第2回	H28. 6. 30 (木)	17
第3回	H28. 7. 28 (木)	17
第4回	H28. 10. 20 (木)	20
第5回	H29. 3. 2 (木)	20

※コアメンバーによる編集会議を、9/1、11/17、12/12、1/5、1/12 に実施。

地域支援課

3 武蔵野市在宅医療介護連携支援室

事業項目（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の場として設置。

武蔵野市医師会館内に設置し、平成 27 年 7 月 1 日開設。医療・介護・福祉関係者からの相談に対応している（市医師会では 27 年 4 月から準備室として相談員を配置）。

(件)

年度	27	28
相談件数	121	180

－介護保険法－

○臨時福祉給付金等支給事業

1 年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向けの給付金）支給事業

賃金引上げの恩恵が及びにくい年金受給者への支援や、所得全体の底上げを図る等の観点から、所得の低い高齢者の方等に対する給付金支給事業を実施。

申請期間：平成 28 年 4 月 1 日～7 月 29 日

支給対象：平成 27 年度の住民税（均等割）が課税されていない方のうち、平成 28 年度中に 65 歳以上になる方。

（課税されている方の扶養親族等、生活保護の受給者を除く。）

支給額：1 人につき 30,000 円。

年度	当初申請書 発送数(件)	申請数		支給決定数			不支給決定数	
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	支給金額 (円)	件数 (件)	人数 (人)
28	9,136	8,600	8,600	8,343	8,343	250,290,000	257	257

2 平成 28 年度臨時福祉給付金支給事業

消費税率の引き上げによる影響を緩和するため、所得の低い方々に対する暫定的・臨時的な措置として給付金支給事業を実施。

申請期間：平成 28 年 9 月 1 日～29 年 1 月 31 日

支給対象：平成 28 年度の住民税（均等割）が課税されていない方。（課税されている方の扶養親族等、生活保護の受給者を除く。）

支給額：1 人につき 3,000 円。

年度	当初申請書 発送数(件)	申請数		支給決定数			不支給決定数	
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	支給金額 (円)	件数 (件)	人数 (人)
28	22,359	14,839	14,921	14,674	14,752	44,256,000	165	169

3 障害・遺族年金受給者向けの給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）支給事業

賃金引上げの恩恵が及びにくい年金受給者への支援や、所得全体の底上げを図る等の観点から、所得の低い障害・遺族年金受給者の方等に対する給付金支給事業を実施。

申請期間：平成 28 年 9 月 1 日～29 年 1 月 31 日

支給対象：平成 28 年度臨時福祉給付金の対象者のうち、28 年 5 月分の障害基礎年金、遺族基礎年金等を受給している方。ただし、年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向けの給付金）を受給した方は除く。

支給額：1 人につき 30,000 円。

年度	当初申請書 発送数(件)	申請数		支給決定数			不支給決定数	
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	支給金額 (円)	件数 (件)	人数 (人)
28	537	488	488	488	488	14,640,000	—	—

4 臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業

消費税率の引き上げによる影響を緩和するため、所得の低い方々に対する暫定的・臨時的な措置として給付金支給事業を実施。

申請期間：平成 29 年 3 月 1 日～7 月 31 日

支給対象：平成 28 年度の住民税（均等割）が課税されていない方。（課税されている方の扶養親族等、生活保護の受給者を除く。）

支給額：1 人につき 15,000 円。

年度	当初申請書 発送数(件)	申請数		支給決定数			不支給決定数	
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	支給金額 (円)	件数 (件)	人数 (人)
28	21,417	12,031	12,031	3,599	3,599	53,985,000	1	1

※平成 29 年 3 月 31 日現在

地域支援課

[介保歳出] 1-1-3 (決算書 352 ページ)

○地域支援事業費

1 介護予防事業

(1) シニア支え合いポイント制度

65歳以上の市民の介護予防や健康寿命の延伸、社会参加・社会貢献活動への参加を促進することを目的に、一定要件を満たした活動への参加に対してポイントを付与し(※)、貯まったポイントを寄付やギフト券等の形で還元する。(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会に業務を委託。(平成28年10月から制度開始)

年度	28
延利用者数(人)	1,225
付与ポイント数(ポイント)	2,329
還元申請人数(人)	86
還元ポイント数(ポイント)	1,910
協力施設・団体数(団体)	9

※おおむね1時間当たりの活動に対して1ポイント付与。

①説明会兼研修会

説明会兼研修会へ参加し登録申請をすると、シニア支え合いサポーターとして登録される。説明会兼研修会は市内の公共施設で実施。(平成28年度は10月以降開催)

説明会兼研修会実施状況

年度	28
実施回数(回)	11
参加者数(人)	203
制度登録者数(人)	177

②ポイント還元受付状況

平成28年度の活動で付与されたポイントの還元受付状況。10ポイント未満のポイントに関しては、来年度への繰り越しとなる。

還元内容	還元件数(件)	還元ポイント数(ポイント)
市民社協への寄付	20	390
市内産野菜引換券	9	270
人間ドック利用助成券	1	10
図書カード	20	370
QUOカード	28	870
還元なし	17	0
合計	95(※)	1,910

※市民社協への寄付を選択した場合、ギフト券等を併せて申請することも可能なため、還元件数の合計は、還元申請人数以上となっている。

③協力施設・団体一覧

(平成29年3月31日現在)

(高齢者福祉施設)		(地域福祉活動推進協議会)	
あんず苑	吉祥寺ナーシングホーム	ケアコート武蔵野	吉西福祉の会
ハウスグリーンパーク	親の家	さくらえん	西久保福祉の会
市立北町高齢者センター			

生活福祉課

生活福祉課

3-1-1 (決算書148ページ)

○行旅死亡人及び墓地埋葬法取扱事務

住所(居所)及び氏名の両方又はいずれかが不詳の死亡人で、葬祭を執行する者がいない又は判明しない者(行旅死亡人)並びに住所(居所)及び氏名が判明しているが、葬祭を執行する者がいない者(墓地埋葬法)について、市が埋火葬に関する手続き等を行う。()内は内数で、埋火葬費用を遺留金で賄えず市が負担した件数。(件)

年 度	24	25	26	27	28
件 数 (行旅死亡人)	—	—	—	1(1)	—
件 数 (墓地埋葬法)	1(1)	—	1(1)	3(1)	6(4)

—行旅病人及行旅死亡人取扱法—
—墓地、埋葬等に関する法律—

3-2-3 (決算書176ページ)

○助産施設入所援護

1 助産施設入所状況

低所得世帯の出産費用を助成する。(件)

年 度	24	25	26	27	28
件 数	4	7	4	3	2

—児童福祉法—

3-3-1 (決算書182ページ)

○生活困窮に関する総合相談受付状況

1 相談受付件数

生活に困窮している者の相談を受け、その内容により生活困窮者自立支援法や生活保護法による支援等につなぐ。(件)

項目 \ 年度	24	25	26	27	28
生活困窮相談				258	322
支援開始				66	114
相談のみ				192	208
生活保護相談	689	550	542	628	632
申請受理	267	234	242	246	207
相談のみ	422	316	300	382	425
合計	689	550	542	886	954
相談実件数	689	550	542	793	825

※「生活困窮相談」とは、生活困窮者自立支援法による支援に関する相談を示す。「生活保護相談」とは、生活保護法による支援に関する相談を示す。

※「生活困窮相談」と「生活保護相談」を同時に行った場合には、それぞれに計上している。

※「相談実件数」は、「生活困窮相談」と「生活保護相談」の合計から、重複して計上した件数を差し引いた実件数を示す。

2 生活保護相談世帯類型別件数

(件)

世帯類型 \ 年度	24	25	26	27	28
高 齢	171	130	161	142	192
母 子	22	18	21	13	20
障 害	40	57	51	66	71
傷 病	128	101	69	128	130
そ の 他	328	244	240	279	219
計	689	550	542	628	632

—生活保護法—

生活福祉課

○生活困窮者自立支援事業

1 自立相談支援事業

経済的に困窮し、かつ複合的な課題を抱えた相談者に対し、課題の解決に向けた支援を実施。
(件)

年度	27	28
新規利用件数	66	114
延対応件数	595	907
来所	233	338
電話	328	495
訪問	34	74

－生活困窮者自立支援法－

－武蔵野市生活困窮者自立相談支援事業実施要綱－

2 住居確保給付金事業

離職し求職活動中に住居を失うおそれのある者等に対し、家賃相当額の給付金を支給する。収入・資産要件あり。

年度		27		28	
		住居喪失者	喪失のおそれ	住居喪失者	喪失のおそれ
新規支給決定件数(件)	単身	－	14	－	15
	複数	－	2	－	4
延支給月数(月)		60		106	
支給合計額(円)		3,044,600		5,054,300	

－生活困窮者自立支援法－

－武蔵野市生活困窮者住居確保給付金支給事業実施要綱－

3 就労準備支援事業

生活習慣やコミュニケーション等に課題があるためすぐに就労が困難な者に対し、一般就労に向けた基礎能力の形成を図る。収入・資産要件あり。

年度	27	28
実利用者数(人)	2	13

－生活困窮者自立支援法－

－武蔵野市生活困窮者就労準備支援事業実施要綱－

4 学習支援事業

貧困の連鎖の防止を目的とし、小学校3～6年生、中学校1～3年生を対象に学校の授業の補習教室を実施。収入・資産要件あり。

年度	27	28
実利用者数(人)	9	11
延利用回数(回)	472	573

－生活困窮者自立支援法－

－武蔵野市生活困窮者学習支援事業実施要綱－

生活福祉課

3-3-2 (決算書184ページ)

○生活保護法による扶助事業

1 扶助別世帯数・人員 (各年4月分)

区分		年度				
		24	25	26	27	28
実数	世帯(世帯)	1,726	1,745	1,718	1,714	1,682
	人員(人)	2,083	2,095	2,016	2,003	1,941
生活扶助	世帯(世帯)	1,451	1,445	1,439	1,419	1,520
	人員(人)	1,760	1,748	1,694	1,663	1,760
住宅扶助	世帯(世帯)	1,485	1,480	1,491	1,473	1,469
	人員(人)	1,803	1,793	1,771	1,735	1,703
教育扶助	世帯(世帯)	55	48	39	42	40
	人員(人)	75	70	60	62	60
介護扶助	世帯(世帯)	207	222	226	236	243
	人員(人)	212	227	231	240	247
医療扶助	世帯(世帯)	1,401	1,342	1,305	1,296	1,611
	人員(人)	1,592	1,514	1,443	1,426	1,854
出産扶助	世帯(世帯)	—	1	—	—	—
	人員(人)	—	1	—	—	—
生業扶助	世帯(世帯)	443	336	272	226	187
	人員(人)	526	387	301	252	208
葬祭扶助	世帯(世帯)	31	37	35	47	45
	人員(人)	31	37	35	47	46

※出産扶助・生業扶助・葬祭扶助については年間の総数。

※実数には保護停止中の世帯・人員も含む。

2 生活保護開始廃止状況

区分		年度				
		24	25	26	27	28
開始	世帯(世帯)	264	232	229	232	208
	人員(人)	320	276	275	267	240
廃止	世帯(世帯)	247	262	237	260	253
	人員(人)	288	327	273	304	280

3 生活保護費支給状況

(円)

区分		年度				
		24	25	26	27	28
生活扶助		1,353,009,467	1,273,819,881	1,269,301,916	1,230,308,581	1,191,731,438
住宅扶助		927,125,789	899,785,796	907,134,036	902,082,732	853,144,391
教育扶助		10,283,126	8,951,359	8,533,940	8,440,251	8,399,725
介護扶助		47,955,201	48,571,459	45,121,472	52,087,137	64,516,713
医療扶助		1,552,317,480	1,549,947,755	1,505,920,802	1,509,898,666	1,456,190,007
出産扶助		—	96,200	—	—	—
生業扶助		8,699,872	6,486,941	5,179,141	4,420,421	3,552,032
葬祭扶助		5,292,342	6,793,907	6,310,251	8,087,971	6,777,757
施設扶助		32,347,286	29,595,717	32,237,246	41,576,254	38,043,791
就労自立 給付金		—	—	903,177	2,030,724	1,365,789
合計		3,937,030,563	3,824,049,015	3,780,641,981	3,758,932,737	3,623,721,643

高齢者支援課

高齢者支援課

3-1-3 (決算書 158 ページ)

○敬老記念事業

1 友愛訪問事業

友愛訪問事業として敬老福祉の集いの案内と長寿のお祝いのメッセージをお届けしている。

友 愛 訪 問	年 度	24	25	26	27	28
	対象者数 (人)	15,055	15,398	15,477	15,795	16,233

2 長寿祝品の贈呈 (平成6年度から実施)

当該年度に新たに100歳を迎える方を市長が訪問し、祝品を贈呈している。

品 名	対象年齢	支給者数 (人)
長 寿 祝 品	満 100 歳	32

－武蔵野市長寿祝品支給要綱－

3 敬老福祉の集い (昭和33年9月から実施)

市内在住の75歳以上の高齢者の長寿を祝し、「敬老福祉の集い」を開催している。

開 催 日	場 所	出 席 者 数 (人)	内 容
H28.10.4、5(1日2回開催)	武蔵野市総合体育館 メインアリーナ	3,369	式典・演芸

○老人クラブ関係事業

1 シルバーシティプラン推進事業

60歳以上の高齢者(主に老人クラブ会員)を対象に社会参加、余暇活動の広がりを推進するとともに、老人クラブ会員の拡大を図る。本事業の運営は、老人クラブ連合会に委託している。

部	内 容	開催場所	実施回数及び参加者数等
広 報 部	武 老 連 だ よ り 発 行	－	年4回/各3,000部
文 教 部	友 愛 映 画 鑑 賞 会	武蔵野公会堂ホール	478人(うち会員外8人)
	社 会 見 学	国立劇場歌舞伎鑑賞教室	95人(うち会員外12人)
		碓氷峠アプトの道ハイキング	93人(うち会員外12人)
		小田原城跡公園見学	95人(うち会員外17人)
	講 演 会「脳トレーニング」	ス イ ン グ ホ ー ル	127人(うち会員外0人)
講 演 会「一人ひとりを大切にすまちづくり」	ス イ ン グ ホ ー ル	136人(うち会員外1人)	
趣 味 部	コ ー ラ ス 教 室	ス イ ン グ ホ ー ル	22回/716人(延べ数)
	男性のためのそば打ち体験教室	西久保コミュニティセンター	2回/30人(うち会員外5人)
	フラワーアレンジメント講習会	市民社協会議室・境南コミュニティセンター	7回/219人(延べ数)
健 康 部	ス カ ッ ト ボ ー ル 大 会	武蔵野総合体育館	215人(うち会員外5人)
	グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ 大 会	武蔵野陸上競技場	206人(うち会員外6人)
	輪 投 げ 大 会	武蔵野総合体育館	205人(うち会員外5人)
	シ ル バ ー ス ポ ー ツ 大 会	武蔵野陸上競技場	813人(うち会員外77人)
	シ ル バ ー ボ ウ リ ン グ 大 会	東京ボウリングセンター	42人(うち会員外12人)
社 会 奉 仕 部	社 会 奉 仕 の 日 美 化 活 動	市内3駅周辺等	283人
	友愛活動(ひとり暮らし訪問活動、昼食会)	各コミュニティセンター等	991人
	福祉施設への寄贈(タオル類)	12施設	タオル類 3,211枚
	福祉施設への寄贈(切手・はがき)	1施設	切手 約12.2kg はがき 192枚
芸 能 文 化 祭	芸 能 文 化 祭	ス イ ン グ ホ ー ル (発 表) レインボーサロン (展 示)	1,414人(うち会員外14人)
実 行 委 員 会 (シルバーカラオケ発表会)	シ ル バ ー カ ラ オ ケ 発 表 会	武蔵野公会堂ホール	67人(うち会員外27人)
実 行 委 員 会 (高齢者パソコン教室)	高 齢 者 パ ソ コ ン 教 室	第 四 中 学 校 第 六 中 学 校	22人(延べ数)
実 行 委 員 会 (会員増強委員会)	会 員 増 強 委 員 会	かたらいの道市民スペース	4回/116人(延べ数)

高齢者支援課

2 老人クラブ助成事業

単位老人クラブ（社会奉仕活動、健康をすすめる活動、生きがいを高める活動等）に対し、その費用の一部を助成する。

15 光和会シルバークラブは、平成 27 年 3 月 31 日付で解散となった。

会員数推移

クラブ名称	年度	会 員 数 (人)				
		24	25	26	27	28
1 ムサシノ長生会		49	47	43	44	48
2 武蔵野長寿会		156	150	159	168	171
3 武蔵野喜楽会		66	70	84	79	82
4 西久保愛光会		114	112	108	111	107
5 さくら会		72	76	77	71	77
6 武蔵野市桜寿会		50	47	50	58	57
7 武蔵野長楽会		72	72	70	61	86
8 中町寿会		108	113	117	124	122
9 千歳会		76	73	74	71	69
10 みどり会		154	153	151	154	153
11 さつき会		76	74	79	81	82
12 武蔵野福寿会		65	66	64	69	68
13 緑町愛光会		76	77	78	73	66
14 西和会		71	62	58	74	71
15 光和会シルバークラブ		66	65	54	—	—
16 けやき会		114	102	94	90	88
17 新生会クラブ		78	53	52	47	46
18 和光会		59	58	47	52	53
19 北祥会		105	99	91	90	93
20 むさしの祥南クラブ		109	109	109	106	102
21 吉祥寺本町シルバー会		86	79	74	78	70
22 銀友会		66	61	57	61	72
23 井の頭お茶の水会		60	71	74	85	95
24 本田北クラブ		55	60	62	77	77
25 境南みつわクラブ		108	102	101	100	102
26 中央シルバークラブ		100	92	89	85	83
27 和泉会		70	75	72	72	71
28 五日市通り櫛会		63	63	62	62	57
29 さかい一寿会		75	71	74	72	78
30 境南富士見会		84	81	76	83	77
合計		2,503	2,433	2,400	2,398	2,423

—武蔵野市老人クラブ助成費補助要綱—

3 老人クラブ連合会助成事業

老人クラブ連合会の活動事業（リーダーの育成、健康づくりの実践等）に対し、その費用の一部を助成する。

部	内 容	開催場所	実施回数及び参加者数等
一般事業	定期総会	レインボーサロン	96人（うち、来賓9人）
	会長研修会	青梅かんぼの宿	28人
	会長研修会	新 潟 方 面	27人
	新年会	レインボーサロン	96人（うち、来賓9人）
	講演会	スイングホール	85人
健康づくり事業	宿泊研修	福 島 方 面	92人
	棒 体 操	武蔵野総合体育館	5回/270人（うち会員外6人）
	健康ウォーキング教室	昭和記念公園他	2回/183人（うち会員外2人）
	椅子を使った介護予防体操	レインボーサロン他	8回/662人（うち会員外25人）

—武蔵野市老人クラブ連合会助成事業補助要綱—

高齢者支援課

○シルバー人材センター助成事業

1 シルバー人材センター

シルバー人材センターは、概ね 60 歳以上の健康で働く意欲のある高齢者が、『自主自立・共働共助』の理念に基づき、働ける機会を確保し提供している。市は、シルバー人材センターの運営に要する人件費・事務費等の経費及び事業運営に要する経費の一部を補助し、効率的な運営を図っている。

会員登録状況 平成 29 年 3 月 31 日現在

会 員 数 (人)		平均年齢 (歳)	
1,152	男 686	73.7	男 73.7
	女 466		女 73.8

職種別就業状況調

平成 29 年 3 月 31 日現在

職 群	職 種	受託件数 (件)	延人員(人)	契約金額(円)
1. 技術群	補習教室、経理事務、パソコン教室	216	1,881	4,593,353
2. 技能群	植木剪定、襖・障子の張替え、リサイクルセンター（家具・自転車などのリサイクル販売）、家具転倒防止金具取付、住宅用火災警報器取付、縫製作業など	1,743	9,344	57,508,589
3. 事務整理群	一般事務、伝票整理、封入、筆耕（賞状書き、あて名書き）など	148	1,392	7,234,442
4. 管理群	学校施設管理、駐車場管理、駐輪場管理など	319	19,308	107,266,828
5. 折衝外交群	会報誌配達など	27	412	648,243
6. 一般作業群	除草、公園清掃、ポスター掲示、便利班（家具移動、粗大ごみの搬出などの屋内外作業）、マンション清掃、植木の水やりなど	3,775	29,588	90,652,431
7. サービス群	家事援助サービス、総合事業（いきいき支え合いヘルパー）、育児支援サービス、ふれあい訪問収集、市報配布、広報物配布など	3,574	46,488	105,061,178
8. その他	エキストラ、モニター、モデルなど	20	384	850,665
合 計		9,822	108,797	373,815,729

2 工事請負費

130 万円以下 5 件 1,940,760 円

○社会参加促進事業

1 シルバースポーツ大会（昭和 51 年 10 月から実施）

高齢者のスポーツ活動普及と健康増進交流を目的として、市と老人クラブ連合会の共催により、毎年 10 月に実施している。

開催回数	開 催 日	場 所	対 象 者	参加者実績 (人)
第 41 回	H28. 10. 16 (日)	武蔵野陸上競技場	市内在住の 60 歳以上の高齢者	813

2 高齢者保養施設利用助成事業（昭和 48 年 4 月から実施）

60歳以上の高齢者等が、市が契約する保養施設を利用した場合、1人1泊 3,000円を助成。

※平成27年度から利用対象者年齢を65才以上とし、介護者への助成を廃止。平成28年度から利用泊数を年2泊までとした。平成28年度をもって廃止。

年 度	24	25	26	27	28
利用泊数(泊)	2,135	2,029	1,964	1,833	1,358

－武蔵野市高齢者保養施設利用助成事業実施要綱－

高齢者支援課

3 健康体操と浴場開放（平成23年度まで介護保険事業会計で実施）

市内在住60歳以上の高齢者を対象とし、健康増進・親睦・交流を深めるために浴場及びコミュニティセンターを開放。午後2時から指導員による健康体操（不老体操）・ゲームなどを行い、おおむね午後3時から入浴（入浴は浴場のみ）。費用は無料。平成28年度は市内公衆浴場4カ所（虎の湯は平成26年7月、武蔵野浴場は平成27年8月に廃業）、コミュニティセンター8カ所、吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センター、親の家、武蔵野緑町パークタウン集会室で実施中。

※清岳苑は平成28年11月から平成29年2月まで。

年度 浴場名	利用者延人員（人）				
	24	25	26	27	28
虎の湯	1,851	1,303	—	—	—
三谷湯	1,309	1,304	1,442	1,487	1,523
境南浴場	1,368	1,333	1,362	1,265	1,209
武蔵野浴場	1,437	1,449	1,435	505	—
よろづ湯	1,163	1,084	1,334	1,223	1,310
弁天湯	1,683	1,953	1,951	1,936	1,945
緑町コミセン・けやきコミセン	268	263	253	271	350
中町集会所	734	709	649	636	570
南町コミセン	475	392	402	512	732
桜堤コミセン	672	631	575	543	589
西部コミセン	982	1,000	997	1,150	1,409
吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センター	843	733	969	1,007	900
吉祥寺北コミセン	173	177	—	—	—
吉祥寺西コミセン分館	231	226	676	704	746
関前コミセン分館/清岳苑	—	85	912	628	523
親の家	—	—	—	465	833
武蔵野緑町パークタウン集会室	—	—	—	527	810
計	13,189	12,642	12,957	12,859	13,449

—武蔵野市公衆浴場利用、高齢者地域活動推進事業実施要綱—

4 健康づくり推進モデル事業

市内民間事業者が行う高齢者の健康づくり事業を支援し、高齢者の健康増進を促進する。
（平成12年度から実施）平成26年度をもって廃止。

年度	24	25	26	
スイミングクラブ カラオケクラブ	事業者数	1	1	1
	回数(回)	20	20	14
	延参加者数(人)	784	794	613

○在宅介護支援センター事業

1 在宅介護支援センター

市内に6カ所設置しており、以下の業務を行っている。

- (1) 在宅介護に関する各種相談
 - (2) 福祉サービスの利用申請の手続き・代行
 - (3) 介護用品展示や使用方法・住宅改造などの相談とアドバイスなど
 - (4) 介護保険の認定調査及び居宅介護支援事業者としてのケアプラン作成
- このほか、地域包括支援センターの運営を行っている。

平成28年度実績

名称	延相談件数 (件)	相談実人数 (人)	実態把握	認定調査件数 (件)	ケアプラン作成数
高齢者総合センター	4,016	2,910	1,776	676	193
桜堤ケアハウス	3,275	2,754	1,509	540	111
ゆとりえ	3,126	2,589	1,461	677	266
吉祥寺ナーシングホーム	2,337	2,193	1,223	320	245
武蔵野赤十字	3,254	1,456	788	304	98
吉祥寺本町	2,370	1,061	584	181	71
計	18,378	12,963	7,341	2,698	984

—武蔵野市在宅介護支援センター運営事業実施要綱—

高齢者支援課

2 認知症相談事業

市内6カ所の在宅介護・地域包括支援センター及び市役所において、認知症予防財団派遣の相談員とともに、在宅で介護する家族等を対象に、認知症に関わる相談を面談方式で実施している。

原則、毎月第1・3水曜日は市内のいずれかの在宅介護・地域包括支援センターで実施。第2木曜日は市役所で実施。相談時間は午前10時から午後3時まで。

認知症相談件数

(件)

名称	24	25	26	27	28
高齢者総合センター	3	6	7	7	9
桜堤ケアハウス	9	11	13	12	13
ゆとりえ	11	12	9	11	14
吉祥寺ナーシングホーム	11	12	14	8	8
武蔵野赤十字	5	11	9	7	8
吉祥寺本町	11	10	8	8	6
市役所	35	33	27	20	29
計	85	95	87	73	87

3 家族介護教室（介護予防教室）

市内6カ所の在宅介護・地域包括支援センターにおいて、介護方法に関する啓発・情報提供を行い、家族介護教室を実施している。

家族介護教室（介護予防教室）参加人数

(人)

名称	24	25	26	27	28
高齢者総合センター	109	87	57	90	161
桜堤ケアハウス	51	127	55	77	62
ゆとりえ	174	134	117	117	93
吉祥寺ナーシングホーム	105	137	169	143	198
武蔵野赤十字	260	445	444	474	733
吉祥寺本町	101	131	166	171	120
計	800	1,061	1,008	1,072	1,367

※平成21年度までは介護予防教室を実施

○移送サービス事業

1 移送サービス事業『レモンキャブ』

バスやタクシーなどの公共交通機関の単独での利用が困難な高齢者・障害者の外出支援を目的とし、通院や買い物など個別のニーズに対応したドア・ツー・ドアの移送サービスを実施している。本事業は、(社福)武蔵野市民社会福祉協議会(平成20年3月まで(公財)武蔵野市福祉公社)に委託し、商店主を中心とした地域のボランティアの参加と協力を得て、福祉型軽自動車(レモンキャブ)を運行するものである。平成12年3月21日から9月末までの約半年間はモデル的に事業を実施し、同年10月1日からは本格的に事業を実施している。

[運行実績]

区分	24	25	26	27	28
利用料	800円/30分	800円/30分	800円/30分	800円/30分	800円/30分
登録会員数(人)	886	845	873	864	885
運行協力員数(人)	43	44	44	44	41
車両台数(台)	9	9	9	9	9
運行日数(日)	293	294	293	294	294
総利用件数(件)	17,855	16,730	16,828	17,593	17,724
延べ運行台数(台)	2,595	2,593	2,562	2,588	2,587

－武蔵野市移送サービス事業実施要綱－

高齢者支援課

○テンミリオンハウス事業

1 テンミリオンハウス事業

テンミリオンハウス事業は、地域住民等の福祉活動（共助の取組み）に対し、市が建物の提供と財政支援（1千万円を上限とした運営費補助等）を行うしくみである。ミニデイサービスやショートステイなど様々なサービスを実施している。平成29年2月26日に8か所目となるテンミリオンハウス「ふらっと・きたまち」を開設し、平成28年度内はプレオープン期間として運営した。

[運営実績]

名称/サービス内容	項目	年度				
		24	25	26	27	28
川 路 さ ん ち	開 所 日 数	238	243	244	241	230
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会 等	延 利 用 者 数	2,770	3,029	2,661	2,535	2,716
	延 ホ ー ラ ン テ ィ ア 数	707	739	776	687	781
	登 録 者 数 (3 月 末)	79	68	68	83	91
月 見 路	開 所 日 数	281	288	277	284	286
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会 等	延 利 用 者 数	3,650	4,124	3,647	4,336	5,043
	延 ホ ー ラ ン テ ィ ア 数	404	375	375	373	394
	登 録 者 数 (3 月 末)	143	143	140	157	157
関 三 倶 楽 部	開 所 日 数	351	348	342	347	340
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 緊急ショートステイ(入浴・食事付) 入浴サービス 等	シ ョ ー ト ス テ イ 実 施 日 数	301	294	302	296	304
	延 利 用 者 数 (デ イ)	697	768	686	685	724
	延 利 用 者 数 (シ ョ ー ト)	434	408	400	404	451
	延 ホ ー ラ ン テ ィ ア 数	—	—	—	—	—
	登 録 者 数 (3 月 末)	44	31	25	16	22
そ ～ ら の 家	開 所 日 数	299	301	301	303	305
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 入浴サービス 介護予防講習会 等	延 利 用 者 数	5,610	6,257	6,734	7,082	7,613
	延 ホ ー ラ ン テ ィ ア 数	948	953	1,110	1,046	967
	登 録 者 数 (3 月 末)	96	72	94	106	122
き ん も く せ い	開 所 日 数	271	298	292	297	296
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会 等	延 利 用 者 数	5,172	5,426	5,276	6,062	6,721
	延 ホ ー ラ ン テ ィ ア 数	687	744	699	696	800
	登 録 者 数 (3 月 末)	182	151	150	181	194
花 時 計	開 所 日 数	251	250	249	248	248
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会 世代間交流事業 等	延 利 用 者 数 (高 齢 者)	5,181	4,988	4,867	4,766	4,937
	登 録 者 数 (高 齢 者)	239	254	230	231	228
	延 利 用 者 数 (乳 幼 児)	1,805	2,452	2,580	2,468	2,838
	登 録 者 数 (乳 幼 児)	286	276	280	296	293
	延 ホ ー ラ ン テ ィ ア 数	541	518	528	466	506
く る み の 木	開 所 日 数	299	301	300	301	299
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会 等	延 利 用 者 数	6,765	7,217	8,211	7,932	7,286
	延 ホ ー ラ ン テ ィ ア 数	910	779	665	798	845
	登 録 者 数 (3 月 末)	190	235	211	209	230
ふ ら っ と ・ き た ま ち	開 所 日 数	—	—	—	—	19
ミニデイサービス(会食・趣味活動)	延 利 用 者 数	—	—	—	—	224
	延 ホ ー ラ ン テ ィ ア 数	—	—	—	—	20
	登 録 者 数 (3 月 末)	—	—	—	—	27

— 武蔵野市テンミリオンハウス事業実施要綱 —

2 工事請負費

130万円以下 6件 1,727,200円

高齢者支援課

○高齢者日常生活支援事業

1 いきいきサロン事業

高齢者の社会的孤立感の解消と健康寿命の延伸を図り、住み慣れた地域で在宅生活を送れるようにすることを目的とした事業。週1回以上、概ね65歳以上の高齢者を対象に、介護予防のための健康体操等を含むプログラム（2時間程度）を実施する。運営団体は地域住民団体やNPO法人等で、市はその団体に対して支援を行う。

年度	28
運営団体数（団体）	11
延実施回数（回）	323
延利用者数（人）	5,374
多世代交流プログラム実施回数（回）	21
多世代交流プログラム対象者数（人）	222
利用登録者数（人）	245

－武蔵野市いきいきサロン事業補助金交付要綱－

2 生活支援ヘルパー派遣事業

おおむね65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯で、介護状態の予防あるいは自立支援が必要な高齢者に対し、生活支援ヘルパーを派遣し、軽易な家事や身の回りの世話などを行っている。平成27年10月から介護予防・日常生活総合事業移行のため、新規受付終了。

平成28年度実績

名 称	ヘルパー数（人）	利用状況	
		延回数（回）	延時間数（時間）
ホームヘルプセンター武蔵野	100	1,535	1,562
シルバー人材センター	285	258	258
合 計	385	1,793	1,820

－武蔵野市高齢者日常生活支援事業実施要綱－

3 食事サービス事業

おおむね65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯で、心身の状態から買い物や炊事が困難な高齢者に対し、老人ホーム等で調理された昼食用の弁当（「おせち」を含む）を配食ボランティアの協力により提供している。

名称	年度	配 食 数				
		24	25	26	27	28
デイサービスセンター配食型		32,027	29,813	28,402	24,681	18,952

－武蔵野市高齢者日常生活支援事業実施要綱－

4 生活支援デイサービス事業

おおむね65歳以上で、心身の状態により家に閉じこもりがちな高齢者（介護保険非該当）が、デイサービスセンターに通所し、心身機能の維持・向上や趣味・生きがい作り等の活動を行う。

名称	年度	利用延人数（人）				
		24	25	26	27	28
ゆとりえ		13	—	—	1	—

※平成27年10月から、高齢者等緊急通所介護事業に統合。

－武蔵野市高齢者日常生活支援事業実施要綱－

高齢者支援課

5 生活支援ショートステイ事業

おおむね65歳以上で、心身の状態から介護が必要であり、家族が病気などのため一時的に介護が受けられない高齢者が、介護保険サービスが利用できないことを条件として、短期間老人ホームに入所して生活するもの。

名称	年度	24		25		26		27		28	
		利用 延人数 (人)	延日数 (日)	利用 延人数 (人)	延日数 (日)	利用 延人数 (人)	延日数 (日)	利用 延人数 (人)	延日数 (日)	利用 延人数 (人)	延日数 (日)
吉祥寺ナーシングホーム		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ゆとりえ		1	3	2	6	—	—	1	4	—	—
武蔵野館		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
親の家		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
めぐみ園		—	—	3	8	—	—	—	—	—	—
まりも園		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
こもれびの郷		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
緑寿園		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
サンメール尚和		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ケアコート武蔵野		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
さくらえん		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		1	3	5	14	—	—	1	4	—	—

※平成27年度から年末年始の緊急一時保護のみとし、平成27年10月から高齢者等緊急短期入所事業に統合。

—武蔵野市高齢者日常生活支援事業実施要綱—

6 緊急通報システム事業（昭和57年4月から実施）

おおむね65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯で、慢性疾患等により健康に不安がある高齢者に対し、緊急通報装置を貸与し、緊急事態発生時の万全な対応を図っている。

(各年度3月31日現在)

年 度	24	25	26	27	28
件 数 (件)	79	79	82	75	74

—武蔵野市高齢者緊急通報システム事業運営要綱—

7 家具転倒防止金具取付事業（平成8年3月から実施）

65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯、身体障害者手帳2級以上、精神障害者保健福祉手帳2級以上、または愛の手帳2度以上の障害者のいる世帯に対して、家具4台までの転倒防止金具の取付けを行う。平成23年度は東京都市長会の家具転倒防止器具助成事業（緊急対応事業）を活用。

年 度	24	25	26	27	28
件 数 (件)	49	18	11	11	16

—武蔵野市家具転倒防止金具等取付事業実施要綱—

8 外出困難高齢者訪問理容・美容サービス事業

65歳以上で要介護3から要介護5のいずれかにあると認定され、かつ寝たきり又はそれに準じた状態であり、外出が困難な高齢者に対し、年間5回を限度に、理美容の訪問サービスにかかる費用を助成する。

年 度	24	25	26	27	28
件 数 (件)	436	423	471	449	425

—武蔵野市外出困難高齢者訪問理容・美容サービス事業実施要綱—

9 火災安全システム事業（平成15年4月から実施）

おおむね65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で、心身機能の低下や住宅環境の事情により、防火等の配慮が必要な方に対し、火災安全システムの貸与及び防災用品の給付を行う。

機器設置数

名称	年度	24	25	26	27	28
新規取付件数(件)		—	—	1	—	—
年度末設置数		6	4	3	3	1

防災用品の給付

名称	年度	24	25	26	27	28
自動消火装置		1	—	3	1	—
電磁調理器		2	2	2	5	2
ガス安全システム		—	—	—	—	—
合計		3	2	5	6	2

—武蔵野市高齢者火災安全システム事業実施要綱—

高齢者支援課

10 寝具乾燥消毒事業（平成 14 年 11 月から実施）

65 歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で、心身または住居の状況により、寝具の衛生管理が困難な方を対象に、毎月 1 回寝具の乾燥及び消毒を実施している。平成 24 年 4 月より対象要件変更。

年 度	24	25	26	27	28
件 数 (件)	1,390	989	808	710	651

－武蔵野市高齢者寝具乾燥及び消毒サービス事業実施要綱－

11 会食型食事サービス事業（平成 15 年度から実施）

市内の特別養護老人ホーム・デイサービスセンターにおいて、高齢者を主な対象とした地域開放型のレストランを開設する。平成 28 年度より補助事業。

名称	年度	24	25	26	27	28
デイサービスセンター ゆ と り え	実施日数（日）	24	25	23	23	137
	延利用者数（人）	923	937	683	590	755
デイサービスセンター 親 の 家	実施日数（日）	102	103	121	198	200
	延利用者数（人）	3,793	3,781	3,830	4,546	4,847
特別養護老人ホーム さ く ら え ん	実施日数（日）	—	—	—	200	201
	延利用者数（人）	—	—	—	990	1,341
吉 祥 寺 ホ ー ム	実施日数（日）	—	—	—	—	294
	延利用者数（人）	—	—	—	—	6,240

12 協力歯科医事業（平成 16 年 4 月から実施）

特別養護老人ホームに協力歯科医を派遣し、施設の職員が入所者の口腔ケアや予防措置を行えるように、入所者の個別記録や個別プランの作成等を行うことで、特別養護老人ホーム入所者の口腔衛生管理の充実を図る。

年 度	24	25	26	27	28
実施施設数(所)	4	3	3	3	3
派遣回数(回)	47	36	35	36	36

13 口腔ケア事業（平成 16 年 4 月から実施）

市内のデイサービスセンターにおいて年 2 回、テンミリオンハウスにおいて、年 1 回の口腔ケアに関する講演や実技指導を行うことで、口腔ケアの重要性を普及し、高齢者の口腔衛生の向上、誤嚥性肺炎の減少を図る。

年 度	24	25	26	27	28
参加者数(人)	381	438	445	374	311
実施施設数 (デイサービスセンター) (所)	10	10	10	10	9
テンミリオンハウス (所)	7	7	7	7	7

14 在宅高齢者訪問歯科健診事業（平成 12 年 12 月から実施）

おおむね 65 歳以上で、寝たきりや重度認知症等のために通院が困難な在宅の高齢者に対し、歯科医師が訪問の上、歯科相談や指導を行う。

年 度	24	25	26	27	28
健診人数(人)	—	1	5	1	3

－武蔵野市在宅高齢者訪問歯科健診事業実施要綱－

15 高齢者福祉施設訪問歯科健診事業（平成 12 年 12 月から実施）

市内の高齢者福祉施設（デイサービスセンター）を利用する高齢者を対象に歯科健診事業を行うことにより、これら高齢者の心身機能の低下の防止並びに健康の保持及び増進を図る。

年 度	24	25	26	27	28
健診人数(人)	272	273	266	259	281
実施施設数(所)	10	10	10	10	9

－武蔵野市高齢者福祉施設訪問歯科健診事業実施要綱－

16 高齢者等緊急短期入所事業（平成 16 年 4 月から実施）

おおむね 65 歳以上の高齢者で、家族等から虐待を受けていて、緊急または一時的に危険を回避するために避難する必要がある場合、または、家族介護者が疾病・障害などの理由で不在となり緊急的に入所が必要となった場合、市が指定する施設に保護する。

区 分	年 度	24	25	26	27	28
実利用人数(人)		39	44	43	28	39
延利用日数(日)		381	476	648	415	712

－武蔵野市高齢者等緊急短期入所事業実施要綱－

高齢者支援課

17 高齢者安心コール事業（平成 26 年 7 月から実施）

少子高齢化の進展や単身世帯の増加の中で、ひとり暮らし高齢者等の日常生活における不安解消や安否確認を行うとともに、現在の在宅介護・地域包括支援センターによる 24 時間 365 日の相談体制の強化を図り、地域で安心して生活を継続できるようにする。平成 26 年 7 月 1 日から事業開始。

① 高齢者安心コール事業

利用を希望するひとり暮らし高齢者に対し社会福祉士等の専門職が原則週 1 回、決まった曜日・時間帯に電話による安否確認を行う。
(各年度 3 月 31 日現在)

区 分	年 度	26	27	28
利用者数(人)		18	27	32

② 高齢者なんでも電話相談事業

高齢者本人から日常生活に関する困りごとや、地域、家族からの高齢者の見守りに関する相談に対し、24 時間 365 日、社会福祉士等の専門職が電話対応する。

区 分	年 度	26	27	28
受電状況(件)		420	470	527

*平成 26 年度は平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日分

－武蔵野市高齢者安心コール事業実施要綱－

18 認定ヘルパー養成事業（平成 27 年度から実施）

市で独自の研修を実施し、受講者を「市の独自の基準による訪問型サービス」において家事援助を提供する武蔵野市認定ヘルパーとして認定。

年 度	27	28
認定者(人)	71	26
事業所登録者(人)	57	20

19 高齢者等緊急通所介護事業

家族の急病・急用支援のため緊急一時保護や一時的な場所が必要となった方に、市内の指定するデイサービスセンターでの短時間支援を行う。

年 度	26	27	28
利用者数(人)	2	—	—

20 地域包括ケア推進三市合同研究事業

年 度	実施年月日	テ ー マ	講 師
28	H28. 7. 6	①地域包括ケアのしくみづくり多職種連携 ②在宅で最後まで支えていくために医療と介護の連携と家族支援	①吉江 悟（東京大学医学部在宅医療学拠点特任研究員／訪問看護ビュートゾルフ柏 看護師・保健師） ②川越 厚（医療法人社団パリアン理事長／医学博士）

21 福祉電話貸与事業（昭和 48 年 10 月から実施）

おおむね 65 歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯で、近隣に親族が居住していない高齢者（所得制限あり）に対し、電話を設置・貸与し、架設料・基本料と 60 通話までの通話料を市が負担する。平成 27 年度から生活保護受給者は対象外。
(各年度 3 月 31 日現在)

名 称	年 度	貸与台数(台)				
		24	25	26	27	28
ダイヤル式		22	22	19	5	4
プッシュフォン		37	27	24	4	2
シルバーフォン		1	—	—	—	—
合 計		60	49	43	9	6

－武蔵野市高齢者福祉電話設置事業要綱－

○認知症高齢者支援事業

1 認知症啓発講座

認知症の特徴や予防に関する理解を深め、正しい知識を普及啓発するための講座を実施。

(認知症サポーター養成講座の実施)

年 度	24	25	26	27	28					
実施回数・参加者数	70	2, 006	55	1, 410	53	1, 603	62	2, 360	55	1, 974

高齢者支援課

2 認知症を知る月間

9月21日の「世界アルツハイマーデー」に合わせて、毎年9月を「認知症を知る月間」と位置付けキャンペーンを行っている。

年度	イベント名(実施月日)	参加者数
24	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン(H24.9.3～H24.9.7) 休日相談会(H24.9.17) 講演会「認知症の理解とケア」(H24.9.22) 家族介護者の集い(H24.9.8) 講演「本人・家族が望む支援と『家族の会』の役割」講師：齋藤正彦(都立松沢病院)、フリートーク 認知症サポーター養成講座(H24.9.13、H24.9.29) 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 5名 講演 98名 養成講座 32名、39名
25	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン(H25.9.2～H25.9.6) 休日相談会(H25.9.23) 講演会「認知症の人を支える～医療の最前線から」講師：鎌田智幸(武蔵野赤十字病院)(H25.9.28) 認知症サポーター養成講座(H25.9.10、H25.9.28) 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 10名 講演会 127名 養成講座 41名、30名
26	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン(H26.9.1～H26.9.10) 休日相談会(H26.9.23) ※もの忘れ相談医及び相談員 講演会「認知症の予防と早期発見」講師：高野喜久雄(総泉病院)(H26.9.27) 認知症サポーター養成講座(H26.9.3～H26.9.20) 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 33件(医師25件、相談員8件 ※重複あり) 講演会 148名 養成講座 34名、32名
27	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン(H27.9.1～H27.9.10) 休日相談会(H27.9.13) ※もの忘れ相談医及び相談員 講演会「認知症になってもこの街で自分らしく暮らし続けるために」講師：繁田 雅弘(首都大学東京)(H27.9.26) 認知症サポーター養成講座(H27.9.5) 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 23件(医師17件、相談員6件 ※重複あり) 講演会 156名 養成講座 35名
28	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン(H28.9.1～H28.9.9) 休日相談会(H28.9.11) ※もの忘れ相談医及び相談員 講演会「認知症になってもこの街で自分らしく暮らし続けるために～私にできること～」講師：長谷川 浩(杏林大学)、水谷 佳子(のぞみメモリークリニック)(H28.9.10) 認知症サポーター養成講座(H28.9.24) 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 44件(医師会もの忘れ相談医31件、相談員13件 ※重複あり) 講演会 123名 養成講座 25名

※平成25年度から「家族介護者の集い」は別途実施。

3 認知症相談事業

市内6か所の在宅介護・地域包括支援センター及び市役所において、認知症予防財団派遣の相談員とともに、在宅で介護する家族等を対象に、認知症に関わる相談を面談方式で実施している。

原則、毎月第1・3水曜日は市内のいずれかの在宅介護・地域包括支援センターで実施。第2木曜日は市役所で実施。相談時間は午前10時から午後3時まで。

区分	年度	24	25	26	27	28
件数(件)		85	95	87	73	87

※電話相談は平成21年度で廃止

4 認知症高齢者見守り支援事業

認知症高齢者を介護している家族の身体的・精神的負担の軽減を図るとともに、在宅生活の継続を図ることを目的として、見守り・話し相手・外出支援等介護保険の対象とならない支援を行う。

年 度	24	25	26	27	28
決定者数(人)	11	30	46	44	35
登録者数(人)	26	43	69	70	74
延利用者数(人)	323	311	552	770	703
利用時間(時間)	2,821	2,346	4,138.5	5,290.5	4,774.5

— 武蔵野市認知症高齢者見守り支援事業実施要綱 —

5 施設介護サポーター事業(平成20年度から実施)

地域住民が、高齢者施設において個々の能力を發揮して組織的・定例的に活動できるよう、その養成及び支援を行う体制を整備し、地域住民の社会参加促進及び高齢者施設の活性化を推進する。

年 度	24		25		26		27		28	
養成研修 (実施日数/延受講者数)	17	385	24	159	21	123	21	229	11	62
受入事業 (受入日数/延受入者数)	228	413	155	277	111	162	329	774	34	80
サポーター登録者数(人)	41		63		44		39		7	

高齢者支援課

○サービス評価事業

1 市のサービス評価推進事業

高齢者福祉総合条例に基づきサービス評価事業を推進するため、高齢者福祉サービス事業者に対して、評価受審費補助金を交付した。

年 度	24	25	26	27	28
件 数(件)	8	9	8	9	7
金 額(円)	1,939,000	2,575,000	2,252,000	2,427,000	1,792,000

○老人ホーム入所援護事業

1 養護老人ホーム入所者

おおむね 65 歳以上で、経済的理由と環境等の事情により居宅での生活が困難な者を、必要に応じて養護老人ホームへ入所措置し、援護している。

養護老人ホーム入所措置者及び待機者数

各年度 4 月 1 日現在 (人)

年 度	25	26	27	28	29
入所措置者	28	31	34	31	25
待 機 者	12	3	1	—	1

—老人福祉法第 11 条—

○三市老人福祉施設共同利用事業

1 ケアセンター事業

おおむね 65 歳以上で心身の状況から介護を要する者とその家族を支援するため、武蔵野・小金井・西東京の三市共同で、地域福祉センターにおいてデイサービス等を実施している。平成 28 年度から地域包括ケア推進三市合同研究事業に移行。

(1) 緑寿園 デイサービス利用状況

(人)

名称		年度	24		25		26	
			利用実人数	延人数	利用実人数	延人数	利用実人数	延人数
通所介護	生活相談・健康チェック等		21	1,743	19	1,894	21	1,595
	機 能 訓 練		21	1,465	12	766	11	571
	給 食		21	1,730	19	1,883	21	1,591
	送 迎		21	1,734	19	1,882	21	1,585
名称		年度	27					
			利用実人数	延人数				
通所介護	生活相談・健康チェック等		18	992				
	機 能 訓 練		17	713				
	給 食		18	990				
	送 迎		18	1,971				

(2) サンメール尚和 デイサービス利用状況

(人)

名称		年度	24		25		26	
			利用実人数	延人数	利用実人数	延人数	利用実人数	延人数
通所介護	生活相談・健康チェック等		11	779	15	1,249	15	900
	機 能 訓 練		11	779	15	1,249	15	835
	給 食		11	779	15	1,249	15	900
	送 迎		11	779	15	1,249	15	900
名称		年度	27					
			利用実人数	延人数				
通所介護	生活相談・健康チェック等		7	548				
	機 能 訓 練		7	481				
	給 食		7	548				
	送 迎		7	971				

—武蔵野市、小金井市及び西東京市による老人福祉施設共同利用事業運営協議会規約—

○地域生活支援事業

1 デイサービス及び緊急ショートステイ事業

吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センターにおいて、本市の独自事業として実施するデイサービス及び緊急ショートステイ事業の運営費を助成する。平成 17 年 10 月 1 日開始。

利用実績

(延人数)

事 業	年 度	24	25	26	27	28
デ イ サ ー ビ ス		2,852	2,449	3,502	4,788	4,785
緊 急 ショ ー ト ス テ イ		821	734	901	907	1,143

高齢者支援課

2 工事請負費

130 万円以下 2 件 1,096,200 円

○介護保険施設整備費等助成事業

1 介護保険施設の助成

介護保険施設の施設整備費及び運営費の一部を助成することにより、武蔵野市高齢者保健福祉計画の目標値を達成し、市民の福祉需要に応える。
(単位：千円)

施設名		項目	年度				
			24	25	26	27	28
特別養護老人ホーム等	こもれびの郷 定員 (市枠) 80(60)	建設費	22,500	22,500	—	—	—
		運営費	—	—	—	—	—
		計	22,500	22,500	—	—	—
	ゆとりえ 定員 (市枠) 30(30)	建設費	48,319	47,213	46,137	—	—
		運営費	29,700	27,510	29,700	27,700	23,400
		計	78,019	74,723	75,837	27,700	23,400
	小松原園 定員 (市枠) 100(10)	建設費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
		運営費	—	—	—	—	—
		計	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	武蔵野館 定員 (市枠) 30(30)	建設費	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
運営費		13,700	14,000	14,430	13,690	17,570	
計		21,200	21,500	21,930	21,190	25,070	
親の家 定員 (市枠) 40(40)	建設費	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	
	運営費	22,010	20,300	21,450	21,370	16,820	
	計	35,010	33,300	34,450	34,370	29,820	
吉祥寺 ナーシングホーム 定員 (市枠) 50(50)	建設費	—	—	—	—	—	
	運営費	23,870	23,645	23,317	22,990	22,919	
	計	23,870	23,645	23,317	22,990	22,919	
ケアコート 武蔵野 定員 (市枠) 72(65)	建設費	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	
	運営費	—	—	—	—	—	
	計	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	
あんず苑 アネックス 定員 (市枠) 21(16)	建設費	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
	運営費	—	—	—	—	—	
	計	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
さくらえん 定員 (市枠) 100(100)	建設費	28,000	14,000	14,000	14,000	14,000	
	運営費	—	—	—	—	—	
	計	28,000	14,000	14,000	14,000	14,000	
デイサービス センター ぐっどういる 境南 定員 (市枠) 35(35)	建設費	3,020	3,020	3,020	3,020	3,020	
	運営費	3,952	3,952	3,952	3,952	3,952	
	計	6,972	6,972	6,972	6,972	6,972	

2 施設整備費補助金

市内に開設される特別養護老人ホームに施設整備費を補助する。

事業者名	施設名	定員(市枠)	金額(円)
社会福祉法とらいふ	特別養護老人ホームとらいふ武蔵野	70 (70)	98,000,000

高齢者支援課

○福祉公社事業

1 有償在宅福祉サービス事業

在宅高齢者等に対して、専任の担当者の定期訪問等による包括的社会支援サービス、住民参加型の家事援助等を提供する。

利用者の変遷

(各年度3月31日現在)

年 度		24	25	26	27	28	
世 帯 数 (世帯)		199	179	164	132	87	
人 数 (人)		240	217	195	151	97	
内 訳	現金払	世帯数(世帯)	181	162	147	120	81
		人 数 (人)	213	192	172	134	88
	貸 付	世帯数(世帯)	18	17	17	12	6
		人 数 (人)	27	25	23	17	9

利用者世帯現況

年 度		24	25	26	27	28
一人暮らし世帯	世帯数(世帯)	124	108	99	83	59
	割 合 (%)	62.3	60.3	60.4	62.9	67.8
夫婦世帯 その他の 高齢者世帯	世帯数(世帯)	50	49	43	35	19
	割 合 (%)	25.1	27.4	26.2	26.5	21.8
同居世帯 (子ども等)	世帯数(世帯)	25	22	22	14	9
	割 合 (%)	12.6	12.3	13.4	10.6	10.4
合 計	世帯数(世帯)	199	179	164	132	87

家事援助等利用現況

(円)

年 度		24	25	26	27	28
基 本 サ ー ビ ス	現金払	22,290,000	20,280,000	18,877,820	15,922,080	12,129,640
	貸 付	2,230,000	2,080,000	2,093,295	1,532,465	1,683,115
家 事 援 助 サ ー ビ ス	現金払	5,001,913	3,878,460	3,787,541	2,950,519	3,547,117
	貸 付	250,670	247,415	257,837	506,148	332,312
24時間ヘルパー派遣		—	—	—	—	—
生 活 費	貸付のみ	14,250,000	12,620,000	11,400,000	8,570,000	6,380,000
医 療 費		1,026,123	1,152,139	206,246	2,861	947,271
住 宅 改 良 費		2,350,812	2,865,125	1,323,016	1,323,016	595,164
そ の 他		3,129,562	2,922,598	3,331,560	4,078,451	2,397,164
合 計	現金払	27,291,913	24,158,460	22,665,361	18,752,461	15,676,757
	貸 付	23,237,167	21,887,277	18,611,954	18,689,798	12,335,026
	総 計	50,529,080	46,045,737	41,277,315	37,442,259	28,011,783

2 つながりサポート事業

独居もしくは頼れる家族のいない高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように必要な個別サービスを提供する。

基本サービス

	年 度	27	28
基 本 プ ラ ン	世帯数(世帯)	16	37
	人数(人)	21	48
つ な が り プ ラ ン	世帯数(世帯)	1	1
	人数(人)	1	1

個別サービス

(件)

年 度	27	28
入 院 入 所 支 援	16	44
随 時 訪 問	20	38
緊 急 支 援	22	38

没後支援サービス

(人)

年 度	27	28
利 用 人 数	5	12

高齢者支援課

3 権利擁護事業

金銭管理、財産保全、成年後見に関する相談事業等。
権利擁護事業利用者数

年 度	契約		解約		死亡		累計
	公社	権利	公社	権利	公社	権利	
24	27	7	14	3	10	7	158
25	22	8	15	3	12	—	158
26	12	23	2	3	10	5	173
27	—	—	10	2	12	4	145
28	—	—	24	85	5	3	28

※「公社」は有償在宅サービスと権利擁護事業の併用利用者、「権利」は権利擁護事業のみの利用者。

4 権利擁護レスキュー

地域福祉権利擁護事業、成年後見事業に結び付くまでの緊急一時対応として、財産管理、金銭管理を行う。

(人)

年 度	24	25	26	27	28
人 数	—	—	—	5	4

5 成年後見事業

福祉公社が蓄積した包括的支援ノウハウを活用し、法人後見サービスを提供する。

利用者数

(人)

区分 \ 年 度	24	25	26	27	28
新規受任数	11	23	11	15	52
終 結 者 数	5	8	9	7	13
年度末受任数	51	66	68	74	113

任意後見契約数

区分 \ 年 度	24	25	26	27	28
新規契約者数	—	—	—	—	—
契約終結者数	—	—	1	—	—
年度末契約数	6	6	5	5	5

啓発普及講演会等：今後の生活の備えを自ら考え、決定していくための必要な情報提供と、総合相談を行う。

講 座	年 度	24	25	26	27	28
	回 数 (回)	14	38	33	26	33
参 加 人 数 (人)	290	633	332	118	282	
相 談	一般相談 (件)	128	85	57	41	189
	法律相談 (件)	30	29	27	26	30
	権利擁護 (件)	137	137	145	158	171

6 地域福祉権利擁護事業

判断能力が不十分な高齢者、障害者に対し、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理支援を行う。

(人)

年 度	24	25	26	27	28
人 数	2	2	2	10	44

7 高齢者総合相談

高齢者の身の回りの悩み事の相談にソーシャルワーカーが応じる。

(一般相談)

年 度	相 談 形 態 (人)				相 談 者 (人)			対 象 者 (人)			
	来所	電話	その他	計	男	女	計	本人	家族	その他	計
24	46	82	—	128	39	89	128	68	34	26	128
25	5	80	—	85	30	55	85	33	33	19	85
26	2	55	—	57	14	43	57	25	24	8	57
27	1	39	—	40	9	31	40	15	24	1	40
28	78	141	—	219	75	144	219	36	38	145	219

高齢者支援課

8 福祉資金貸付事業

福祉公社で行っている家事援助等の有償在宅福祉サービスの利用等に対して、不動産を担保に市が資金を貸し付ける制度。基本サービス、家事援助の費用のほかに、生活費（月8万円以内）、医療費（月70万円以内）、住宅改善費（1件100万円以内）を貸し付けている。

福祉資金貸付状況

年 度	24	25	26	27	28
世帯数（世帯）	18	17	17	16	14
貸付金額（円）	23,237,167	21,887,277	18,611,954	18,689,798	12,335,026
返済金額（円）	109,077,800	21,719,995	—	—	66,079,809
実質貸付金額（円）	△85,840,633	167,282	18,611,954	18,689,798	△53,744,783

昭和56年度～平成28年度までの累計金額 (円)

貸付金額	1,806,383,312
返済金額	1,504,153,304
実質貸付金額	302,230,008

－武蔵野市福祉資金貸付条例－

○高齢者総合センター管理運営事業

武蔵野市立高齢者総合センターにおける社会活動センター・補助器具センター・デイサービスの3事業の運営、及び施設の維持管理を、公益財団法人武蔵野市福祉公社が指定管理制度に基づき代行する。

1 社会活動センター

①年間講座

講座と受講者数

(人)

講座	年度	24	25	26	27	28
書	道	40	40	40	40	40
茶	道	20	21	19	25	20
楽しく歌おう日本の歌		103	※—	—	—	—
※ コーラス		—	145	101	101	※
※ 社交ダンス		—	39	42	32	※
煎茶	道	15	19	16	16	10
季節の折紙		39	59	40	40	40
※ 健康体操		88	85	90	83	※
※ 太極拳		105	102	85	78	※
※ ヨガ		102	132	125	134	※
デッサン・水彩		20	20	20	20	20
※ときめきムーブメント		109	109	109	107	※
※レッツ・トレーニング		85	90	81	84	※
バイオリン		47	48	50	55	55
パステル画		20	20	20	20	26
※ 気楽に動こう		38	58	64	44	※
マジック		27	29	30	30	30
朗読		41	—	—	—	—
おしゃれソーイング		30	30	36	32	30
※ ラージボール卓球		30	38	34	30	※
※ パワーアップ体操		53	57	77	77	※
ギター入門		25	25	25	26	33
油絵		20	26	20	22	25
ガーデニング		20	26	16	26	20
川柳		20	20	23	20	21
計		1,097	1,238	1,163	1,162	370

※は、半年講座へ移行。

高齢者支援課

②半年講座・特別短期講座
講座と受講者数

(人)

講座	年度	24		25		26		27		28	
		上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
陶 芸		52	54	52	52	52	52	59	56	52	53
水 墨 画		20	28	26	20	29	26	28	29	21	27
やさしいシャンソン		81	83	88	80	85	86	117	98	82	81
ジャズダンス		63	51	69	60	66	59	62	64	61	61
ボカール入門		92	82	101	80	100	87	96	80	85	84
実用書道		25	34	26	25	25	43	40	47	40	40
コカリナ		9	—	—	—	—	—	—	—	—	—
初心者パソコン教室		40	—	40	—	40	—	29	—	12	15
フラダンス		20	20	34	33	45	30	28	30	33	33
世界の歌		106	91	90	101	101	105	99	93	105	80
ハイキング入門		20	23	12	19	17	20	18	14	20	12
囲碁入門		36	34	40	32	37	31	33	31	26	26
楽しいウォーキング		25	—	16	—	25	—	27	—	28	—
ミニ園芸		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
風景画		—	15	15	—	15	—	15	—	—	15
編み物		—	10	15	15	15	20	—	36	20	24
墨で遊ぶ創作書道		19	16	16	20	23	22	26	24	22	27
社交ダンス		31	35	—	—	—	—	—	—	27	27
羊毛で作るカラフルマット		15	—	9	—	—	—	—	—	—	—
羊毛で作るブローチ		—	15	—	15	—	—	—	—	—	—
楽しく歌おう日本の歌		—	—	95	101	100	94	83	107	94	81
楽しく写真を撮る教室		—	—	15	13	—	16	—	6	—	—
昭和歌謡を歌いましょう		—	—	—	54	—	—	—	—	—	—
ふれあいまつもと 絵手紙		—	10	—	—	—	11	6	—	—	—
ふれあいまつもと 布ぞうり		—	—	—	15	—	—	—	—	—	—
懐かしのミュージカル ナンバーを楽しむ		—	—	—	—	50	60	60	60	—	—
ヨガ ①		—	—	—	—	—	—	—	—	59	62
ヨガ ②		—	—	—	—	—	—	—	—	59	61
太極拳 ①		—	—	—	—	—	—	—	—	45	40
太極拳 ②		—	—	—	—	—	—	—	—	41	40
健康体操		—	—	—	—	—	—	—	—	60	61
レッツトレーニング		—	—	—	—	—	—	—	—	60	60
ときめきムーブメント①		—	—	—	—	—	—	—	—	51	51
ときめきムーブメント②		—	—	—	—	—	—	—	—	48	50
ラージボール卓球		—	—	—	—	—	—	—	—	30	31
気楽に動こう		—	—	—	—	—	—	—	—	51	58
パワーアップ体操		—	—	—	—	—	—	—	—	50	53
コース		—	—	—	—	—	—	—	—	80	87
ミュージカル体験		—	—	—	—	—	—	—	—	60	55
羊毛手芸		—	—	—	—	—	—	—	—	—	13
計		654	601	759	735	825	762	826	775	1,422	1,408

③健康講座
講座と受講者数

(人)

講座	年度	24	25	26	27	28
心とからだの健康講座		672	610	487	430	228

④パソコンコーナー利用者数

(延人数)

コーナー	年度	24	25	26	27	28
パソコン		1,928	1,826	1,907	1,629	1,198

⑤囲碁・将棋コーナー利用者数

(延人数)

場所	年度	24	25	26	27	28
高齢者総合センター3階		7,788	8,688	9,042	10,474	10,290
ふれあいまつもと		3,200	3,445	3,734	3,239	3,733

高齢者支援課

⑥各種行事

月 日	内 容	参加者数 (人)
H28. 7. 29・H29. 1. 31	囲碁大会	131
H28. 7. 22・H29. 1. 27	将棋大会	48
H28. 11. 6・11. 11	ふれあい文化祭	1,053
H29. 2. 9	カラオケ講習会	32
H28. 6. 29・30	児童との交流会	347
H28. 9. 19	敬老の日催し (浪曲と演歌を楽しむ会・無料散髪)	79
H28. 5. 28・12. 9	コンサート	426
H28. 9. 23	コミュニティカフェ	393
計		2,509

⑦高齢者サービス

高齢者無料マッサージ (毎月第1・第3木曜日)

視覚障害者福祉協会に委託

年 度	24	25	26	27	28
指 圧 者	144	144	144	144	144
利 用 者	557	502	456	422	467

⑧その他の催しの参加者数

(延人数)

催し	年度	24	25	26	27	28
い こ い の 日		586	526	435	374	350
カ ラ オ ケ の 日		538	552	557	509	275

⑨地域健康クラブ参加申込者数

市内16か所のコミュニティセンター・ぐっどういる境南で実施

講座	年度	24	25	26	27	28
地 域 健 康 ク ラ ブ		1,063	1,096	1,114	1,153	1,205

2 補助器具センター

①相談件数

専門職による住宅改修のアドバイス、福祉用具の選定・相談、リハビリテーションの相談研修会の開催を行う。

訪問相談件数

(件)

項目		年度	24	25	26	27	28
訪問	住宅改修	介護保険	421	526	517	462	402
		市単独事業	17	19	5	8	—
		その他	89	131	90	80	135
	補助器具		509	509	454	473	424
	リハビリ		88	96	50	76	68
	その他		190	197	110	119	149
合 計			1,314	1,478	1,226	1,218	1,178
実訪問件数			624	706	635	591	543
新規ケース数			397	435	447	387	369

来所・電話相談件数

(件)

項目		年度	24	25	26	27	28
相談	住宅改修	介護保険	1,035	1,009	932	849	810
		市単独事業	40	13	4	3	4
		その他	120	106	47	68	77
	補助器具		1,427	1,295	1,007	965	922
	リハビリ		138	106	59	35	62
	その他		281	231	80	148	151
合 計			3,041	2,760	2,129	2,068	2,026
業者対応			143	101	133	156	88
研修会	参加 (回)		22	34	22	25	33
	講師 (回)		8	14	16	15	29
	開催 (回)		—	—	—	3	—

高齢者支援課

②補助器具の貸与・給付

60～64歳までで、病気等により身体機能が低下し日常生活上不便がある在宅の方（介護保険非該当であることが条件）に対し、補助器具を貸与又は給付する。

項目	年度	24	25	26	27	28
貸与・給付件数(件)		—	—	25	27	48

※昭和52年4月から給付実施。平成5年9月から貸与実施。介護保険制度との整合性を図るため、平成12年4月から日常生活用具のリサイクル方式を廃止。対象種目を見直し、一割の自己負担により介護保険制度に準じた品目を貸与又は給付することとなった。

③住宅改善

60歳以上の方で要支援、要介護認定を受けている方か、60～64歳までで病気等により日常生活動作に困難があり、注意を要する状態の在宅の方（介護保険非該当であることが条件）に対し、在宅生活の質の向上を図るため、手すりの設置や段差解消等の工事を給付する。

区分	年度	24	25	26	27	28
基本工事		1	1	1	1	—
浴槽取替		2	1	—	—	—
玄関等改造		—	1	—	—	—
流し・洗面取替		—	—	—	—	—
便器洋式化		1	2	—	—	—
居室改造		1	—	—	—	—
計		5	5	1	1	—

※介護保険制度との整合性を図るため、平成12年4月から制度を改正し、対象種目及び内容等を見直しを行った。

— 武蔵野市高齢者補助器具センター運営実施要綱 —

3 デイサービス（通所介護）

区分	年度	24	25	26	27	28
実施日数(日)		294	294	295	294	294
利用延人数(人)		8,713	9,124	8,799	9,211	8,951

※実績は、介護保険サービスのみの数値（平成27年度から総合事業含む。生活支援デイサービスは含まない）。

— 武蔵野市立老人デイサービスセンター条例 —

4 世代間交流事業

小学校のプレイルームを使用し高齢者の講座を実施するとともに、給食を活用して児童との交流促進を図る。

場 所	講座内容（実施日数）	延参加者(人)	交流への児童参加者数(人)
境南小学校	水墨画(35)	2,013	503
	体操（わくわくストレッチ）(34)		
	ガーデニング(37)		

※上記以外に、合同作品展覧会、どんど焼き交流等を実施。

5 工事請負費

130万円以下 2件 1,652,400円

○北町高齢者センター管理運営事業

武蔵野市立北町高齢者センター（コミュニティケアサロン）におけるデイサービスの運営、及び施設の維持管理を公益財団法人武蔵野市福祉公社が指定管理者制度に基づき代行する。

1 デイサービス（通所介護）

区分	年度	24	25	26	27	28
実施日数(日)		293	293	293	294	293
利用延人数(人)		7,314	7,193	7,118	7,278	7,043

※実績は、介護保険サービスのみの数値（生活支援デイサービスは含まない）。

— 武蔵野市立老人デイサービスセンター条例 —

2 工事請負費

130万円以下 2件 1,749,600円

○旧くぬぎ園解体事業

1 旧くぬぎ園解体事業

平成27年3月31日で廃止。平成28年12月19日解体工事終了。平成29年3月31日土地を東京都に返還。

高齢者支援課

2 工事請負費

130万円以下	6件	5,337,900円
130万超	1件	128,088,000円

工事件名	場所	工事概要	金額(円)	工期
武蔵野市くぬぎ園解体工事	桜堤 1-9-7	旧くぬぎ園解体工事	128,088,000	H28.3.15～ H28.12.19

○桜堤ケアハウス管理運営事業

武蔵野市桜堤ケアハウスにおける軽費老人ホームケアハウス・デイサービスの2事業の運営、及び施設の維持管理を社会福祉法人武蔵野が指定管理者制度に基づき代行する。

1 軽費老人ホーム ケアハウス

自炊ができない程度の身体機能の低下が認められ、又は高齢等のため独立して生活するには不安が認められる者で、家族による援助を受けることが困難な高齢者に対し、日常生活に必要な便宜を提供する施設。

年齢別入居者数

(平成29年3月31日現在)

性別	年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	合計
		男性	1	—	2	—	1	—	2	—
女性	—	—	1	1	2	8	7	3	22	
合計	—	1	—	3	1	3	8	9	3	28

平均年齢

区分	男	女	全体
平均年齢(才)	78.33	86.48	85.96

—武蔵野市軽費老人ホーム条例—

2 デイサービス(通所介護)

区分	年度	24	25	26	27	28
実施日数(日)		293	292	293	294	292
利用延人数(人)		5,867	4,927	4,579	4,156	4,262

※実績は、介護保険サービスのみの数値(生活支援デイサービスは含まない)。

—武蔵野市立老人デイサービスセンター条例—

3 工事請負費

130万円以下	11件	4,293,745円
130万超	1件	6,696,000円

工事件名	場所	工事概要	金額(円)	工期
桜堤ケアハウス浴槽ろ過ユニットボイラー工事	桜堤 1-9-9	浴槽ろ過ユニット・ボイラーの更新	6,696,000	H28.9.2～ H28.12.12

○介護保険事業

1 介護保険利用者負担額助成事業

一定の所得要件に該当する低所得の方を対象に、介護予防訪問介護、訪問介護、夜間対応型訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護(訪問介護部分のみ対象)の利用者負担額10%のうち5%を助成する。平成18年7月利用分から実施。

区分	年度	24	25	26	27	28
実支給人数(人)		969	949	931	948	888
延支給件数(件)		8,883	9,112	8,922	8,909	8,221
助成金額(円)		25,025,788	26,047,330	26,645,018	27,475,198	25,536,050

—武蔵野市介護保険利用者負担額助成事業要綱—

2 訪問看護と介護の連携強化事業

武蔵野市民に対して介護保険で訪問看護を行っている訪問看護事業者が、居宅介護支援事業者に対して訪問看護の情報提供をした場合に、武蔵野市から助成金(1件につき1,500円)を交付する(すべて介護予防を含む)。平成27年4月利用分から実施。

区分	年度	27	28
延交付事業所数		230	297
延交付件数(件)		6,208	8,196
助成金額(円)		9,312,000	12,294,000

—武蔵野市看護と介護の連携強化事業実施要綱—

高齢者支援課

3 通所サービス利用者食費助成事業

通所介護、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護（介護予防を含む）の利用者のうち、一定の所得要件に該当する低所得の方を対象に、1食あたり200円の食費を助成する。平成21年4月利用分から実施、平成27年3月利用分を以て終了。

区分	年度	24	25	26	27	28
実支給人数(人)		837	846	884	650	1
延交付件数(食数)		63,333	66,614	67,540	12,520	4
助成金額(円)		12,651,800	13,315,800	13,506,800	2,504,000	800

－武蔵野市通所サービス利用者食費助成事業実施要綱－

○指定介護予防支援事業

武蔵野市地域包括支援センターが介護予防支援事業所として、要支援認定者のケアマネジメントを実施(平成21年7月から)。(件)

区分	年度	24	25	26	27	28	
直営	新規	29	44	25	8	5	
	継続	1,029	760	685	664	378	
委託	都内	新規	222	177	191	179	140
		継続	4,901	4,974	5,312	4,998	2,478
	都外	新規	－	3	3	1	－
		継続	26	34	36	17	9
計		6,207	5,992	6,252	5,867	3,010	

－介護保険法－

[介保歳入] 1-1-1 (決算書 340 ページ)

○第1号被保険者保険料

1 収入済額（還付未済額を含む）の推移

保険料基準月額5,960円(平成24年度から平成26年度は5,160円)

(円)

年度	24	25	26	27	28
第1号被保険者保険料 (滞納繰越分を含む)	1,884,895,070	1,957,753,600	2,021,517,000	2,390,010,000	2,447,077,900

－介護保険法－

[介保歳出] 1-1-1 (決算書 348 ページ)

○サービス相談調整経費

1 介護保険に関する相談・苦情の状況

(件)

相談区分	年度	24	25	26	27	28
要介護認定に対する相談苦情		22	7	1	21	32
サービスの質・量及びケアプランに関する相談苦情		120	40	25	23	26
保険料に関する相談苦情		11	2	－	－	－
利用者負担に関する相談苦情		4	5	－	1	－
契約不履行等に関する相談苦情		2	1	－	1	－
介護保険制度一般に関する質問・相談苦情		163	269	197	134	188
合計		322	324	223	180	246

－武蔵野市介護保険条例・武蔵野市介護保険条例施行規則－

高齢者支援課

[介保歳出] 1-1-3 (決算書 348 ページ)

○介護認定審査会経費

1 要介護(要支援)認定者数

65歳以上の被保険者 31,993 人のうち、19.2%が要介護(要支援)認定を受けている。
(各年度 3 月 31 日現在)

(人)

年 度	区 分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
24	65 歳以上	528	601	1,122	1,153	862	824	674	5,764
	40～64 歳	6	7	22	32	21	17	33	138
	合 計	534	608	1,144	1,185	883	841	707	5,902
25	65 歳以上	565	580	1,246	1,163	884	862	626	5,926
	40～64 歳	5	8	24	38	22	19	29	145
	合 計	570	588	1,270	1,201	906	881	655	6,071
26	65 歳以上	619	579	1,304	1,238	939	805	670	6,154
	40～64 歳	3	5	22	43	17	14	28	132
	合 計	622	584	1,326	1,281	956	819	698	6,286
27	65 歳以上	508	555	1,361	1,234	934	854	623	6,069
	40～64 歳	4	7	24	35	19	10	35	134
	合 計	512	562	1,385	1,269	953	864	658	6,203
28	65 歳以上	512	513	1,325	1,310	952	892	651	6,155
	40～64 歳	3	7	28	30	21	13	25	127
	合 計	515	520	1,353	1,340	973	905	676	6,282

—介護保険法—

[介保歳出] 1-1-4 (決算書 350 ページ)

○推進協議会経費

1 地域包括ケア推進協議会

<設置目的>

介護保険法(平成9年法律第123号)第5条第3項の地方公共団体の責務に基づき、地域包括ケア推進協議会を設置し、以下の事項について審議する。

- (1) 地域包括ケアの推進に関する事項
- (2) 地域包括支援センターの適切な運営、公正及び中立性の確保その他センターの円滑かつ適正な運営を図るための事項
- (3) 地域密着型サービスに関する事項

<構成メンバー> 計 20 名 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

学識経験者 3、医療関係者団体 4、事業者 3、権利擁護事業担当者 1、地域福祉関係者 3、高齢者団体 2、1 号被保険者 2 (公募市民)、2 号被保険者 2 (公募市民)

年 度	開催年月日	議事次第
24	第 1 回	H24. 6. 6 1. 委嘱状の交付 2. 会長及び会長職務代理者の選出 3. 平成 23 年度地域包括支援センター業務報告
	第 2 回	H24. 11. 30 1. 介護保険の現状 2. 地域包括支援センター業務報告 3. 地域密着型サービス事業報告
25	第 1 回	H25. 5. 24 1. 介護保険の現状 2. 平成 24 年度地域包括支援センター業務報告 3. 地域密着型サービス事業報告 4. 小規模多機能居宅介護の公募について 5. 今後の認知症高齢者支援について
	第 2 回	H25. 12. 12 1. 地域密着型サービス事業者の指定更新について 2. 更新事業者からのプレゼンテーション及び質疑応答 3. 介護保険の現状 4. 地域包括支援センター業務報告 5. 高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画の策定について
26	第 1 回	H26. 5. 27 1. 介護保険の現状 2. 平成 25 年度地域包括支援センター業務報告 3. 地域密着型サービス事業報告 4. 武蔵野市地域包括ケアシステム検討委員会報告書について 5. 高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画について 6. 平成 26 年度地域包括支援センター運営方針及び事業計画
	第 2 回	H27. 2. 24 1. 武蔵野市高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画について 2. 地域密着型サービス事業報告 3. 平成 26 年度地域包括支援センター業務報告 4. 運営協議会委員の任期について
27	第 1 回	H27. 6. 1 1. 委嘱状の交付 2. 会長及び会長職務代理者の選出 3. 介護保険の現状 4. 平成 27 年度新規施策 5. 包括的支援事業・介護予防支援の基準等の条例制定について 6. 介護予防支援事業所の指定更新 7. 地域密着型サービス事業報告 8. 介護予防・日常生活支援総合事業について 9. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び夜間対応型訪問介護の公募について 10. 平成 26 年度地域包括支援センター業務報告 11. 平成 27 年度地域包括支援センター運営方針及び事業計画
	第 2 回	H27. 10. 26 1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの事業者選定について 2. 介護予防・日常生活支援総合事業について 3. 地域包括支援センター運営協議会の機能の拡充について

高齢者支援課

年 度		開催年月日	議事次第
27	第3回	H28. 2.17	1.介護保険の現状 2.地域密着型サービス事業報告 3.定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所指定について 4.認知症対応型共同生活介護の指定更新について 5.地域密着型通所介護の創設に伴う事業所指定手続きの変更について 6.「認知症対応型通所介護への運営推進会議」の設置・開催について 7.平成27年度上半期地域包括支援センター業務報告 8.地域包括支援センター・在宅介護支援センターの機能充実について 9.地域包括支援センター運営協議会の機能拡充について
28	第1回	H28. 6.7	1.介護保険の現状 2.介護予防・日常生活支援総合事業について 3.地域密着型サービス事業報告 4.平成28年度新規施策 5.認知症対応型通所介護の指定更新について 6.平成27年度地域包括支援センター業務報告 7.平成28年度地域包括支援センター運営方針及び事業計画
	第2回	H28.11.4	1.認知症対応型共同生活介護の指定更新について 2.地域密着型通所介護の指定更新について 3.いきいきサロン事業の進捗について 4.武蔵野市在宅介護・地域包括支援センターの平成28・29年度の重点的取り組みについて 5.地域ケア会議の運営について 6.生活支援コーディネーター活動から明らかになった地域課題について 7.武蔵野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定に向けて
	第3回	H29. 1.16	1.介護保険の現状 2.介護予防・日常生活支援総合事業の検証 3.地域密着型サービス事業報告 3.平成28年度上半期地域包括支援センター業務報告 4.武蔵野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画策定委員会の設置について

－介護保険法－

[介保歳出] 2-1-1 (決算書 350 ページ)

○保険給付費

1 サービスの利用実績

サービス名	年度	24	25	26	27	28
	単位					
訪問介護	時間/年	331,409	298,016	293,017	279,786	260,883
訪問入浴介護	回/年	7,231	7,095	8,226	7,715	7,490
訪問看護	回/年	43,464	51,200	56,941	64,377	70,252
訪問リハビリテーション	回/年	18,330	18,767	19,242	20,162	18,653
通所介護	回/年	110,385	130,917	144,805	153,712	109,402
通所リハビリテーション	回/年	45,307	47,408	45,329	46,153	44,323
短期入所生活介護	日/年	18,085	20,531	20,497	20,403	22,888
短期入所療養介護	日/年	5,677	5,851	5,700	5,847	6,132
福祉用具貸与	件/年※	53,867	56,679	59,447	65,262	68,171
居宅介護支援	件/年	37,576	39,078	39,883	40,082	37,311
居宅療養管理指導	人/年	9,218	10,182	11,473	13,032	13,856
特定施設入居者生活介護	人/月	504	529	582	625	658
特定施設入居者生活介護(短期利用)	人/月	—	—	2	8	15
福祉用具購入	件/年	671	615	531	646	558
住宅改修	件/年	555	653	592	637	591
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	94	173	140	137	121
夜間対応型訪問介護	回/年	2,682	2,890	2,732	3,524	2,950
地域密着型通所介護	回/年	—	—	—	—	37,410
認知症対応型通所介護	回/年	9,864	9,528	8,315	7,448	7,705
小規模多機能型居宅介護	人/年	64	10	6	9	9
認知症対応型共同生活介護	人/月	46	43	42	41	41
地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	92	85	—	—	—
介護老人福祉施設	人/月	600	594	600	601	613
介護老人保健施設	人/月	234	251	245	252	274
介護療養型医療施設	人/月	76	73	59	61	65

※福祉用具貸与は、付属品を加えない件数。

※福祉用具購入は、品目別利用人数の合計。

※介護予防の実績があるサービスについては、全て介護予防を含めた実績。

－介護保険法－

高齢者支援課

2 サービス給付額

(円)

サービス名	24	25	26	27	28
訪問介護	1,131,820,405	1,083,520,203	1,098,609,093	1,076,312,346	1,004,887,239
訪問入浴介護	88,960,462	86,999,314	101,209,208	94,488,574	91,279,213
訪問看護	255,240,119	283,184,038	319,472,520	346,749,997	359,442,322
訪問リハビリテーション	54,297,408	56,210,204	58,106,557	60,257,812	55,258,407
通所介護	864,972,376	1,002,790,061	1,109,177,337	1,125,846,654	835,311,148
通所リハビリテーション	424,533,735	442,720,281	425,301,713	434,037,626	405,708,339
短期入所生活介護	156,754,936	178,026,967	179,105,125	177,837,860	196,625,949
短期入所療養介護	62,223,055	63,928,674	62,256,938	62,405,036	64,938,569
福祉用具貸与	305,989,373	308,628,485	314,033,003	319,750,273	315,447,081
居宅介護支援	447,693,607	474,134,119	489,954,631	510,951,658	506,144,229
居宅療養管理指導	101,821,691	117,068,103	135,476,107	156,362,132	166,482,455
特定施設入居者生活介護	1,156,611,675	1,224,538,021	1,347,385,062	1,398,538,404	1,433,377,070
特定施設入居者生活介護(短期利用)	—	—	213,553	4,871,488	9,637,319
福祉用具購入	15,260,094	13,505,086	11,187,931	14,724,429	12,911,735
住宅改修	41,719,603	48,471,406	42,534,958	45,176,274	42,414,937
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	13,021,736	26,452,761	22,581,791	28,986,681	24,106,509
夜間対応型訪問介護	25,167,383	29,722,715	28,332,568	29,577,315	28,164,568
地域密着型通所介護	—	—	—	—	249,606,432
認知症対応型通所介護	111,583,319	107,045,937	93,709,126	85,271,142	86,496,056
認知症対応型共同生活介護	142,764,998	135,872,227	131,801,806	128,140,919	129,654,641
小規模多機能型居宅介護	13,686,823	1,494,959	932,478	1,902,358	2,066,157
地域密着型特定施設入所者生活介護	20,926,444	17,271,825	—	—	—
介護老人福祉施設	1,894,528,004	1,864,342,003	1,913,232,301	1,876,161,661	1,888,521,721
介護老人保健施設	730,875,357	807,205,310	790,807,186	809,601,719	872,062,199
介護療養型医療施設	309,006,711	292,656,480	240,097,752	244,144,679	259,135,488
高額介護サービス費	153,609,552	157,046,348	157,819,658	189,531,136	253,582,609
特定入所者介護サービス費	274,149,850	281,595,180	285,011,935	270,133,914	238,353,830
高額医療合算介護等サービス費	24,462,254	27,757,076	29,191,256	28,716,458	34,720,124
合計	8,821,680,970	9,132,187,783	9,387,541,593	9,520,478,545	9,566,336,346

—介護保険法—

[介保歳出] 3-1-1 (決算書 352 ページ)

○地域支援事業費

1 介護予防・日常生活支援総合事業(平成27年10月から)

平成27年の介護保険制度改正により創設された介護予防・日常生活支援総合事業において訪問型サービス及び通所型サービスを提供。

訪問型サービスは国の基準による訪問型サービス(従来の介護予防訪問介護を介護予防給付から移行したサービス)と市の独自の基準による訪問型サービス(介護保険事業所に所属する有資格のヘルパーが提供するサービス、市の独自の研修の修了者(武蔵野市認定ヘルパー)が提供するサービスの2種類)を実施。

通所型サービスは国の基準による通所型サービス(従来の介護予防通所介護を介護予防給付から移行したサービス)と市の独自基準による通所型サービスを実施。

サービス名		年度	27	28	
		単位			
訪問型サービス	国の基準による訪問型サービス	人/年	3	3	
	市の独自の基準による訪問型サービス	有資格者	回/年	578	1,074
		研修修者	回/年	3	125
通所型サービス	国の基準による通所型サービス	人/年	—	—	
	市の独自の基準による通所型サービス	回/年	1,307	2,430	

※実績は審査分

高齢者支援課

2 介護予防事業

社会活動への参加や生きがいがづくり等、高齢者の健康と暮らしの向上を目的として実施する事業。

(1) 脳の健康教室

平成 26 年度から 3 年間モデル実施。市内 3 地域において各々実施。

年度	実施期間 (回数)	参加者数 (人)	実施場所
26	H26. 11. 10～H27. 3. 23 (全 17 回)	23 (定員 30 人、キャンセル 7 人)	高齢者総合センター
27	H28. 1. 21～3. 24 (全 9 回)	10 (定員 10 人)	吉祥寺本町コミュニティセンター
28	H28. 1. 10～H29. 3. 21 (全 11 回)	8 (定員 10 人)	介護老人福祉施設ケアコート武蔵野

(2) 高齢者食事学事業 (昭和 60 年から実施。平成 24 年度から平成 27 年度まで一般会計で実施)

料理講習会等を通じて、高齢期の正しい食習慣の啓発・普及活動をする事業 (平成 28 年度からは実参加者数)。

内容	年度	24	25	26	27	28
		実施回数 (回)	50	45	42	45
生活習慣病予防料理講習会	延参加者数 (人)	479	416	408	429	380
	実施回数 (回)	15	15	17	18	7
男性のための料理講習会 (平成28年度からは3日で1回として集計)	延参加者数 (人)	192	136	163	174	69
	実施回数 (回)	3	3	3	3	1
介護者のための料理講習会 (旧：シニア料理教室)	延参加者数 (人)	33	35	30	29	18
	実施回数 (回)	7	6	6	5	6
地域高齢者会食会指導	延参加者数 (人)	185	156	134	126	177

3 地域包括支援センター (包括的支援事業) 運営の状況

基幹型地域包括支援センターは、介護予防のための総合調整を行うほか、在宅介護・地域包括支援センターと共に高齢者の在宅生活を支えるための包括的な支援を実施。

(1) 介護予防ケアマネジメント事業

① 介護予防支援

介護予防給付のサービスを利用している場合のケアプラン作成 (介護予防給付のサービスと介護予防・日常生活支援総合事業 (平成 27 年 10 月から開始) を併せて利用している場合を含む。)

年 度	24	25	26	27	28
介護予防支援ケアプラン作成数	543	521	541	353	196

－介護保険法－

② 介護予防ケアマネジメント

介護予防・日常生活支援総合事業 (平成 27 年 10 月から開始) のみを利用している場合のケアプラン作成

年 度	24	25	26	27	28
介護予防ケアマネジメントケアプラン作成数	—	—	—	122	262

－介護保険法－

(2) 総合相談支援事業

(件)

年 度	24	25	26	27	28
電話・来所等相談延件数	11,076	12,139	12,214	11,309	11,674
訪問相談延件数	10,509	10,984	11,062	10,461	9,293

－介護保険法－

(3) 権利擁護事業

① 虐待防止・権利擁護関係

年 度	24	25	26	27	28
虐待防止関係 (延支援回数)	275	312	529	389	580
権利擁護関係 (延対応回数)	503	506	645	563	731

－介護保険法－

高齢者支援課

②見守り・孤立防止ネットワーク連絡協議会

回数	開催日	内容	参加団体
第1回	H28. 7. 22	関係機関からの通報対応事例について、最近の安否確認対応事例について、振り込め詐欺等の防犯対策について、消費者被害について、生活困窮者の総合相談窓口について、見守り支援についての武蔵野市の取組みについて	東京都住宅供給公社、都市再生機構、東京都宅地建物取引業協会武蔵野中央支部、多摩新聞販売同業組合武蔵野支部、東京ガス株式会社西部支店、東京電力株式会社武蔵野支社、市シルバー人材センター、武蔵野郵便局及び市内郵便局代表、水道部、居宅介護支援事業者連絡協議会、配食事業者、ヤマト運輸株式会社、生活協同組合コープみらい、生活協同組合パルシステム東京、東都生活協同組合、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、株式会社イトーヨーカ堂、武蔵野商店会連合会、第一生命株式会社、明治安田生命保険相互会社、東京ハイヤー・タクシー協会武三支部、武蔵野警察署、武蔵野消防署、武蔵野市医師会、民生児童委員協議会、市民社会福祉協議会、在宅介護・地域包括支援センター、健康福祉部各課、市民部、防災安全部、子ども家庭部、都市整備部
第2回	H29. 2. 9		

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

①ケアマネジャー支援

年 度	24	25	26	27	28
相談、同行訪問、担当者会議出席等（件）	995	1,579	1,580	1,589	2,545

－介護保険法－

②地区別ケース検討会

年 度	24	25	26	27	28
開催回数	6か所計66回	6か所計66回	6か所計31回 全体研修会5回 エリア別地域ケア会議6か所計6回	6か所計54回 エリア別地域ケア会議6か所計11回	6か所計57回 エリア別地域ケア会議6か所計7回 個別地域ケア会議1か所計1回

－介護保険法－

4 任意事業の実施状況

介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者や要介護被保険者を介護する方に地域の実情に応じた支援を行う事業。

(1) 介護給付費通知

年 度	24	25	26	27	28
通知件数(件)	4,775	4,957	5,031	5,155	5,106

※平成23年度から年1回の通知

－介護保険法－

(2) 家族介護支援事業

①介護技術講座

年 度	テ ー マ	延べ参加者数(人)
23	排泄介助・高齢者との会話のコツ・ケア用品紹介	39
24	知っておこう 考えよう 家族の支えになるために～明日からの介護に備える～	21

*平成25年度から、3-1-3在宅介護支援センター事業 家族介護教室、[介保歳出]3-1-1家族介護支援プログラムへ統廃合し、各地域で実施。

－介護保険法－

②家族介護支援プログラム（平成20年度から実施）

市内デイサービスにおいて、在宅で高齢者を介護している家族の身体的・精神的負担の軽減を図り、要介護高齢者との安定した在宅生活を送れるように支援を行う。また、より効果的な支援を行うため通所介護施設職員等の研修を行う。

年 度	24	25	26	27	28
実施回数(回)	156	205	271	157	123
延参加人数(人)	1,486	1,748	1,854	2,055	1,436

－介護保険法－

高齢者支援課

③家族介護者の集い

介護の日（11月11日）にあわせ、介護者の負担軽減、介護者同士の交流を深めることを目的としたイベントを実施。（平成24年度までは認知症を知る月間の中で実施）

年度	実施年月日	イベント内容	参加者数
25	H25. 11. 11	午前：演劇「家族介護に関するロールプレイとグループディスカッション」コーディネーター：NPO法人アビリティクラブたすけあい 午後：介護体験者の体験談「私流 心の切り替え術」と参加者同士の交流	午前 18名、午後 19名
26	H26. 11. 8	午前：講演「家族の視点にたった認知症のケア」講師：六角僚子（特定非営利活動法人認知症ケア研究所代表）／演劇「あるあるこんなこと」演劇：劇団いくり 午後：介護体験者の体験談と参加者同士の交流	18名
27	H27. 11. 11	①講演「頑張りすぎない介護のヒント」講師：野原すみれ（社会福祉法人「緑成会」） ②相談会「介護なんでも相談会」福祉用具、排泄、認知症、在宅介護の4ブース	① 55名 ② 11名（内訳：福祉用具 3／排泄 3／認知症 4／在宅介護 1）
28	H28. 11. 26	①講演「大好きな母と過ごした日々を語る～そして介護9年、私が得たもの～」講師：伊藤榮子（女優） ②相談会「専門職がおこたえます」福祉用具、認知症、在宅介護全般の3ブース ※ケアリンピック武蔵野第2会場として実施	①59名 ②6名（内訳：福祉用具 0／認知症 3／在宅介護 3） 【ケアリンピック第2会場としての参加者数】122名（講演及び相談会含む）

④はいかい高齢者等探索システム事業

おおむね65歳以上のはいかい行動の見られる認知症高齢者及びその介護者に対し、専用端末機を貸与し、高齢者のはいかい時に位置を探索して、介護者等に知らせる。

年 度	24	25	26	27	28
貸与台数(台)	14	10	13	15	17

－武蔵野市はいかい高齢者探索サービス事業実施要綱－

⑤家族介護用品支給事業

要介護3～5の高齢者を在宅で介護している家族（市民税非課税世帯に属する者に限る）に対し、紙おむつ等の介護用品を支給する。

年 度	24	25	26	27	28
支給件数(件)	1,605	1,539	1,679	1,832	1,722

－武蔵野市家族介護用品支給事業実施要綱－

⑥家族介護慰労金支給事業

在宅で、過去1年間に、介護保険サービスを利用せずに要介護4または5の高齢者を介護した家族（市民税非課税世帯に属する者に限る）に、介護したことへの慰労として金品（年額10万円）を支給する。

年 度	24	25	26	27	28
支給件数(件)	1	—	—	—	—

－武蔵野市家族介護慰労金支給事業実施要綱－

障害者福祉課

障害者福祉課

1 身体障害者手帳・愛の手帳（知的障害者）・精神障害者保健福祉手帳交付件数 (件)

年 度	24	25	26	27	28
身体障害者手帳	393	417	359	341	324
愛の手帳	99	103	104	105	92
精神障害者保健福祉手帳	501	538	561	654	694

－身体障害者福祉法他－

2 身体障害者 障害別・等級別一覧表 (人)

障害等級	視覚	聴覚	音声・言語 平衡・そしやく	肢体	内部障害	総数
1 級	96	11	1	291	799	1,198
2 級	62	78	1	316	21	478
3 級	22	27	20	346	119	534
4 級	28	69	19	503	233	852
5 級	37	—	1	129	—	167
6 級	17	87	—	69	—	173
合計	262	272	42	1,654	1,172	3,402

※実人員数を記載。重複障害者は総合等級を掲載し、主たる障害部位の欄に含めた。

3 知的障害者 程度別一覧表 (人)

程 度	1 度	2 度	3 度	4 度	合 計
人 数	25	371	286	410	1,092

4 精神障害者 等級別一覧表 (人)

等 級	1 級	2 級	3 級	合 計
人 数	69	601	480	1,150

○基幹相談支援センター

平成24年10月1日付で、障害者福祉課内に市直営の基幹相談支援センターを設置した。障害者（児）、家族及び支援事業者などへの総合的、専門的な相談支援を行う。また、障害者虐待防止センターを一体的に運営している。

1 相談等件数

【相談支援を利用している障害者等の人数】 (人)

	実人員	身体障害	重症心身 障 害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳 機能障害	その他
障 害 者	1,466	607	25	315	546	24	12	24
障 害 児	253	42	12	204	2	8	—	2
計	1,719	649	37	519	548	32	12	26

【支援方法】 (件)

	訪 問	来 所 相 談	同 行	電 話 相 談	電子メール	個別支援 会議	関 係 機 関	そ の 他	計
件 数	605	1,028	111	761	8	229	1,049	1	3,792

【支援内容】 (件)

	福祉サービ スの利用等 に関する 支 援	障害や病状 の理解に関 する支 援	健康・医療 に関する 支 援	不安の解消 ・情緒安定 に関する支 援	保育・教育 に関する 支 援	家族関係・ 人間関係に 関する支 援	家計・経済 に関する 支 援	生活技術に 関する支 援	就労に関す る 支 援
件 数	2,677	23	580	60	7	107	75	73	93

(件)

	社会参加・余暇活動に 関 する 支 援	権 利 擁 護 に 関 する 支 援	そ の 他	計
件 数	43	48	6	3,792

障害者福祉課

2 障害者虐待防止センター事業

平成24年10月1日「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援に関する法律」以下「虐待防止法」が施行され、障害者福祉課に直営の障害者虐待防止センターを設置した。24時間365日、障害者虐待に関する通報・届出・相談を受け付け、関係機関と連携して必要な対応を行う。

【通報・届出・相談件数】 (件)

年度	24	25	26	27	28
件数	5	6	10	11	9
認定数	1	1	1	1	—

※平成24年度は、10月1日～3月31日の件数

3-1-2 (決算書152ページ)

○心身障害者援護事業

1 グループホーム等家賃助成(国・都・市)

グループホーム等に入居している者の家賃の一部を助成する。平成23年10月から一部介護給付費の中で支給。(知的障害者)

年度	24	25	26	27	28
対象者数(人)	54	66	70	77	80
延件数(件)	557	658	752	696	717
金額(円)	7,109,000	9,258,000	9,936,000	10,444,480	12,089,125

(重度身体障害者)

年度	24	25	26	27	28
対象者数(人)	2	2	1	2	2
延件数(件)	24	24	12	23	23
金額(円)	432,000	432,000	144,000	408,000	408,000

—武蔵野市グループホーム等家賃助成事業実施要綱—
—障害者総合支援法—

○障害者在宅援護事業

1 重度心身障害者理容・美容サービス事業

外出困難な重度心身障害者等に対して、理容・美容サービスを行う。

年度	24	25	26	27	28
件数(件)	1,507	1,566	1,561	1,571	1,566
助成額(円)	6,990,469	7,195,764	7,366,591	7,370,628	7,332,485
事務費(円)	1,879,941	1,837,853	1,790,921	2,042,460	2,289,977
計	8,870,410	9,033,617	9,157,512	9,413,088	9,622,462

—武蔵野市重度心身障害者理容・美容サービス助成事業実施要綱—

2 障害者就労支援事業

武蔵野市障害者就労支援センター「あいる」(平成18年10月開設)で障害の種別、手帳の有無を問わず総合的な就労支援を実施する。

年度	24	25	26	27	28
登録者(人)	272	289	265	275	296
新規就職者(人)	32	37	42	43	24
相談件数(件)	5,271	5,846	4,411	5,013	6,157
職場実習(人)	94	73	105	81	74
職場定着支援(件)	286	404	345	270	446

—武蔵野市障害者等就労支援事業実施要綱—

3 通所施設利用者交通費助成(市)(平成19年4月～平成25年度実施)

障害者総合支援法に基づく通所施設利用者の利用負担軽減及び施設利用促進を図るため、公共交通機関利用者に対して交通費を助成する。

年度	24	25
対象施設数	46	54
対象者数(人)	169	188
助成額(円)	5,974,450	6,152,860

—武蔵野市通所施設利用者交通費助成事業補助金交付要綱—

障害者福祉課

4 障害者診断書料助成

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳を取得するための診断書料を助成する。限度額 5,000 円

(1) 身体障害者手帳

年 度	24	25	26	27	28
件 数 (件)	289	282	255	256	257
助 成 額 (円)	1,363,650	1,248,575	1,127,718	1,127,166	1,166,900

(2) 精神障害者保健福祉手帳

年 度	24	25	26	27	28
件 数 (件)	206	236	288	294	361
助 成 額 (円)	946,580	1,054,375	1,292,653	1,299,840	1,657,300

－武蔵野市障害者診断書料助成事業実施要綱－

○みどりのこども館管理運営事業

発達が気になる子どもとその親を支援する「地域療育相談室ハビット」、配慮が必要な子どもの通園施設「こども発達支援室ウィズ」が連携をとりながら、乳幼児期を中心に一貫した発達支援を行う。地域開放型事業「おもちゃのぐるりん」を併設している。

1 地域療育相談室 ハビット

心身に何らかの発達障害がある子どもに対して、早期からの発達を支援するための療育推進体制を整備し、また親の不安軽減を図ることを事業目的としており、専門職の職員による事業を実施している。療育相談事業・発達支援事業・施設訪問事業を実施、平成 21 年 4 月から親子通園事業を始めた。

・スタッフ 社会福祉士・理学療法士・作業療法士・臨床心理士・保育士・言語聴覚士・医師

(件)

内 容		24	25	26	27	28
療育相談	新規相談	124	143	202	325	257
	受理面接 (初回面接)	98	111	158	267	223
	継続相談	530	1,339	1,597	1,719	2,023
	(うち心理相談)	208	—	—	—	—
	(うち ST 相談)	127	—	—	—	—
発達支援	PT 指導 (理学療法)	156	78	93	—	—
	OT 指導 (作業療法)	140	60	42	—	—
施設訪問	保育園・幼稚園	215	255	180	158	200
	0123・ぐるりん	47	47	38	36	35
	その他 (学校等)	5	—	14	23	—
発達健診	発達健診	168 (15 回)	210 (15 回)	154 (15 回)	195 (15 回)	197 (15 回)
母子保健	3・4 ヶ月検診	104	91	55	—	—
医療相談	医療相談	28 (20 回)	47 (18 回)	41 (18 回)	58 (18 回)	56 (18 回)

親子通園

年度	グループ数	登録者数(人)	実施回数(回)	延参加数(人)
24	12	71	160	1,074
25	13	77	158	1,209
26	15	92	202	747
27	11	66	159	647
28	12	73	183	704

2 こども発達支援室 ウィズ (児童発達支援)

特別な配慮が必要な未就学児に、日常生活における基本的動作の習得や言語能力の伸張・集団生活への適応など心身の全面的な発達を目指して療育を行う。給食及び自宅から車による送迎を行っている。

・年齢別利用者数

(人)

年度	年齢	3 歳	4 歳	5 歳	合 計
24		1	4	6	11
25		2	4	3	9
26		11	—	3	14
27		5	11	2	18
28		4	5	8	17

－児童福祉法－

障害者福祉課

3 おもちゃのぐるりん（地域開放型事業）（平成21年7月10日開設）

いろいろなおもちゃの中から、気に入ったおもちゃで子どもと保護者が一緒に自由に遊ぶことにより親子の「きずな」を育み、楽しい時間を過ごせる場を提供している。また、親同士の交流の場や気軽に子育てや療育の相談ができる場を提供。

・開館日数（平成28年度） 223日、平均利用者数 26.1人／日 (人)

年度	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	その他	合計
24		476	1,195	1,517	1,165	559	311	123	78	5,424
25		852	1,390	1,427	1,296	853	400	127	77	6,422
26		1,135	1,499	1,282	1,052	640	559	143	49	6,359
27		1,294	1,717	1,454	936	568	494	217	54	6,734
28		830	1,505	1,261	956	655	395	159	68	5,829

※その他は小学生の兄弟や市外の利用者数（1回だけは利用可としている）

○障害者自立支援給付事業

1 介護・訓練等給付費

(1) 居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護（平成23年10月から）

年度	利用者（月平均）	時間数（時間）
24	224.3	115,110.0
25	246.3	117,820.0
26	248.7	120,169.0
27	257.3	124,055.0
28	273.8	137,119.0

—障害者総合支援法—

(2) 訓練等給付費（施設サービス）

①日中活動サービス（各年度末利用者数）

(人)

項目	年度	24	25	26	27	28
生活介護（通所）		177	196	208	225	237
自立訓練（機能訓練）		12	9	8	10	11
自立訓練（生活訓練）		14	15	22	11	13
就労移行支援		64	66	62	74	68
就労継続支援A型		10	8	11	14	19
就労継続支援B型		213	246	246	264	274

—障害者総合支援法—

②入所施設（各年度末利用者数）

(人)

項目	年度	24	25	26	27	28
生活介護（入所）		111	126	133	133	130
施設入所支援		113	128	135	137	132
療養介護		17	17	18	17	21

—障害者総合支援法—

③障害児通所支援（利用者数）

(人)

項目	年度	24	25	26	27	28
児童発達支援・医療型児童発達支援		56	70	146	159	164
放課後等デイサービス		96	97	154	197	244

—児童福祉法—

2 短期入所費

東京都の指定を受けた障害者支援施設等に短期間入所して、適切な支援を行う。

年度	項目	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童		合計	
		延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数
24		27	152	422	2,284	—	—	178	769	627	3,205
25		73	547	367	2,281	—	—	147	510	587	3,338
26		86	942	398	2,726	15	243	137	488	636	4,399
27		110	764	390	2,993	22	286	126	403	648	4,446
28		109	716	415	3,044	32	381	149	415	705	4,556

—障害者総合支援法—

障害者福祉課

3 共同生活援助（グループホーム）

夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。また入浴、排せつ、食事の介護等の必要性が認定されている方はサービスも提供する。

※身体障害者グループホームは障害者総合支援法外施設を含む。

施設数

(各年度末数)

	24		25		26		27		28	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外
知的障害者	8	30	10	26	11	29	13	31	14	32
精神障害者	1	10	1	14	1	13	1	12	1	18
身体障害者	1	—	1	1	1	1	1	1	1	2
小 計	10	40	12	41	13	43	15	44	16	52
合 計	50		53		56		59		68	

—障害者総合支援法—

4 計画相談支援

障害者総合支援法の障害福祉サービス及び児童福祉法の障害児通所給付を利用する際には「サービス等利用計画」を作成することになった。平成24年度から26年度末までに段階的に対象者を増やし、27年度からはサービス利用者全員が対象となる。

※各年度末数（ ）内はセルフプラン再掲

年度	計画相談支援給付(人)	障害児相談支援	市内指定事業所数(箇所)
24	108(-)	—	3
25	310(1)	20(-)	6
26	693(2)	144(-)	6
27	966(56)	357(10)	6
28	1,038(71)	408(6)	7

—障害者総合支援法—

—児童福祉法—

5 補装具給付費

障害者の障害程度を軽減し、日常生活を容易にするために、補装具を給付する。

年 度		24	25	26	27	28
補装具	件 数(件)	248	264	229	240	235
交付(修理)	事業費(円)	24,120,101	32,602,296	22,918,932	24,232,927	26,484,467

—障害者総合支援法他—

6 障害者通所施設賃借料補助金(市)

市内に居住する障害者が通所する障害者総合支援法の通所施設(生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援)に対し市内通所者数に応じて施設の賃借料の一部を補助することにより、市内在住者が通所する通所施設を確保する。

年度	24	25	26	27	28
対象施設	10	11	11	12	11
補助金額(円)	13,824,000	14,094,000	17,676,000	18,558,000	19,404,000

—武蔵野市障害者通所施設賃借料補助金交付要綱—

7 放課後等デイサービス等施設賃借料等補助金(市)

児童福祉法の放課後等デイサービス及び武蔵野市地域生活支援事業に関する規則の日中一時支援を提供する法人に対して施設の賃借料の一部を補助することにより、障害児の日中における活動の場を確保する。通所者数は年度末の各施設の通所者数合計。

年度	24	25	26	27	28
対象施設	1	3	7	9	11
通所者数(人)	61	110	254	449	599
補助金額(円)	2,400,000	4,560,000	9,406,700	14,755,000	18,140,000

—武蔵野市放課後等デイサービス等施設賃借料補助金交付要綱—

8 放課後等デイサービス等施設開設準備補助金(市)

児童発達支援、放課後等デイサービス及び日中一時支援事業所の開設に係る費用を助成する。

年 度	26	27	28
対象施設	5	4	1
補助金額(円)	19,608,000	18,611,000	2,500,000

—武蔵野市放課後等デイサービス等施設開設準備補助金交付要綱—

障害者福祉課

9 障害者日中活動系サービス推進事業補助金（都）

障害者総合支援法の日中活動系サービス（生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援）事業所の運営に要する費用の一部を補助することにより、障害福祉サービスの利用者の福祉の向上を図ることを目的とする。

年度	26	27	28
対象施設	17	17	17
通所者定員(人)	504	520	525
補助金額(円)	111,520,000	115,134,200	128,542,000
加算等 (再掲)	(メ)14,112,000 6件 (雇)2,032,000 2件 (評)720,000 2件	(メ)8,280,000 4件 (雇)2,032,000 2件 (評)6,307,200 12件	(メ)15,768,000 9件 (雇)6,822,000 5件 (評)1,674,000 3件

(メ)：メニュー選択式加算額、(雇)：障害者等雇用加算額、(評) 第三者評価受審経費

－武蔵野市障害者日中活動系サービス推進事業補助金交付要綱－

10 更生医療費

身体障害者手帳の所持者で職業上・日常生活上の便宜を増すための医療給付。

年 度	24	25	26	27	28
件 数(件)	639	774	790	778	750
給 付 額(円)	91,596,662	106,386,190	118,034,335	143,078,221	123,040,490

－障害者総合支援法－

○地域生活支援事業

1 入浴及び関連事業サービス

家庭での入浴が困難な障害者に、自宅に組立式浴槽を持ち込み入浴サービスを行い、また寝具丸洗い、寝具乾燥消毒衛生加工サービス等を行う。

区分		年度	24	25	26	27	28
入 浴	回数(回)		866	735	634	514	523
	実人数(人)		16	14	13	10	11
乾 燥	回数(回)		101	70	62	60	60
	実人数(人)		7	6	4	4	4
丸 洗 い	回数(回)		12	9	9	11	10
	実人数(人)		7	5	4	4	4

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則他－

2 緊急通報設備事業

身体障害者の居宅に常時作動する緊急通報装置を設置し、緊急時に対処する。

年 度	24	25	26	27	28
登 録 者(人)	—	—	—	—	—

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

3 障害者探索サービス事業

障害者の位置を探索するための端末機器を貸与する。

年 度	24	25	26	27	28
登 録 者(人)	57	70	75	76	78

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

4 食事サービス事業

身体障害のため食事の準備をすることが困難な方に対し、昼食を配食する。1食 500円。

年 度	24	25	26	27	28
延 食 数(食)	1,141	741	543	634	573
登 録 者(人)	9	8	6	4	4

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

障害者福祉課

5 日常生活用具給付費

障害者の障害程度を軽減し、日常生活を容易にするために、日常生活用具・住宅設備改善費を給付する。

年 度		24	25	26	27	28
日常生活用具 給 付	件 数(件)	2,371	2,541	2,422	2,592	2,627
	事業費(円)	28,471,582	28,889,958	27,478,667	28,395,969	29,123,486
住宅設備改善 給 付	件 数(件)	3	17	7	5	6
	事業費(円)	719,801	6,749,206	2,217,414	1,155,056	3,741,701

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

6 移動支援

年度	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童		合計	
	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)
24	4.0	261.0	84.4	12,748.5	3.7	441.0	72.5	13,994.0	164.6	27,444.5
25	4.5	447.0	89.7	15,864.5	3.3	296.5	78.5	14,786.5	185.4	31,423.5
26	6.8	513.5	127.3	18,437.0	5.6	464.5	92.5	13,605.0	232.1	33,020.0
27	5.5	409.5	140.7	20,539.5	3.8	319.0	84.3	12,147.0	234.3	33,415.0
28	6.2	428.5	165.4	23,513.0	5.9	656.5	75.75	10,894.0	253.25	35,492.0

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

7 日中一時支援

市と協定を結んだ事業所で日中活動の場を提供する。

年度	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童		合計	
	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数
24	—	—	1	1	—	—	343	1,121	344	1,122
25	1	12	108	292	171	861.5	598	1,897	878	3,062.5
26	6	29	510	1,240	313	1,652.5	820	2,574	1,649	5,495.5
27	21	102	573	1,638	385	1,997.5	866	2,661	1,845	6,398.5
28	16	92	652	2,114	463	1,887	802	2,602	1,933	6,695

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

○認定審査会経費

1 障害支援区分認定審査会

(件)

年度	区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
24		1	26	53	38	41	37	54
25		1	18	29	41	29	24	32
26		—	5	43	46	50	34	51
27		—	25	64	54	53	52	62
28		—	8	61	50	38	37	40

－武蔵野市障害支援区分認定審査会条例－

○社会生活援護事業

1 障害者保養施設利用補助金

東京都障害者休養ホームを利用した場合の自己負担額の補助を行う。

年 度	24	25	26	27	28
延 件 数 (件)	83	107	108	135	105
助 成 額 (円)	333,870	450,620	425,130	532,410	399,990

－武蔵野市障害者保養施設利用補助事業実施要綱－

2 自動車ガソリン費助成

心身障害者が自動車で外出する場合、そのガソリン費の一部を助成する。

年 度	24	25	26	27	28
登 録 者 (人)	722	716	697	716	689
支 給 件 数 (件)	4,680	4,565	4,456	4,289	4,135
助 成 額 (円)	15,058,009	14,613,630	14,234,686	13,435,412	13,302,606

－武蔵野市中心身障害者福祉タクシー・ガソリン費助成事業実施要綱－

障害者福祉課

3 福祉タクシー助成

心身障害者がタクシーで外出する場合、その運賃の一部を助成する。

年 度	24	25	26	27	28
登 録 者 (人)	1,804	1,811	1,825	1,857	1,867
件 数 (件)	53,431	53,020	54,292	54,197	54,309
助 成 額 (円)	40,579,690	40,267,160	42,251,450	42,412,950	42,346,130

－武蔵野市中心身障害者福祉タクシー・ガソリン費助成事業実施要綱－

4 心身障害者住宅費助成

民間の共同住宅を借りている障害者の家賃の一部を助成する。

年 度	24	25	26	27	28
登 録 者 (人)	119	125	137	134	141
助 成 額 (円)	37,678,549	38,189,000	38,516,500	41,070,000	43,580,050

－武蔵野市中心身障害者住宅費助成に関する条例－

○難病者援護事業

1 難病者福祉手当

難病等のため療養している方に支給する。心身障害者福祉手当と併給しない。

年 度	24	25	26	27	28
支給対象者(人)	1,174	1,265	1,305	1,374	1,458
支 給 額 (円)	163,320,000	172,656,000	180,768,000	187,524,000	198,108,000

－武蔵野市難病者福祉手当条例－

2 難病者援護金

難病者を援護するため、本人並びに付添者に対して通院に要する交通費を助成する。

年 度	24	25	26	27	28
支給対象者(人)	1,064	1,077	1,099	1,204	1,283
支給総額(円)	18,780,622	18,402,654	17,247,983	17,826,925	16,970,881

－武蔵野市難病者援護金支給条例－

○福祉手当等支給事業

1 特別障害者手当等

常時特別な介護を必要とする状態にある障害者に支給。

年 度		24	25	26	27	28
特別障害者 手 当	支給対象者(人)	112	129	129	136	142
	支給総額(円)	31,159,080	36,780,120	40,242,400	41,952,260	45,285,160
経過的福祉 手 当	支給対象者(人)	5	5	4	4	3
	支給総額(円)	857,300	854,800	806,380	692,320	597,640
障害児福祉 手 当	支給対象者(人)	30	31	30	31	39
	支給総額(円)	4,829,540	5,242,840	5,191,860	5,279,280	5,978,320

－特別児童扶養手当等の支給に関する法律－

2 心身障害者福祉手当

身体障害者手帳1～4級、愛の手帳1～4度、脳性麻痺・進行性筋萎縮症の症状を有する方に対して支給。

難病者福祉手当と併給しない。

年 度	24	25	26	27	28
支給対象者(人)	2,674	2,684	2,693	2,690	2,661
支給総額(円)	395,130,500	397,310,000	398,595,500	399,788,000	397,269,000

－武蔵野市中心身障害者福祉手当条例－

障害者福祉課

○ショートステイ事業

1 ショートステイ事業補助金

在宅障害者(児)の緊急一時入所、体験入所等及びレスパイト(介護者等の休養)の短期入所(ショートステイ)を行う。

年度	桜はうす・今泉			なごみの家		井の頭はうす		
	利用 件数	月平均 利用時間	自立体験 宿泊数	利用 件数	月平均利用 時間	利用 件数	月平均 利用時間	自立体験 宿泊数
24	711	416	—	1,373	652	1,020	1,286	336
25	782	392	135	1,427	725	1,249	991	150
26	562	354	107	1,314	725	1,380	1,072	105
27	609	216	—	1,302	696	1,334	916	225
28	588	214	—	1,352	716	1,363	861	189

—武蔵野市障害者(児)ショートステイ事業運営費補助金交付要綱—

○精神障害者援護事業

1 自立支援医療診断書料助成

自立支援医療受給者証(精神通院)を取得するための診断書料を助成する。限度額3,000円

年 度	24	25	26	27	28
件 数(件)	453	766	602	770	720
助成額(円)	1,107,715	1,995,300	1,443,002	2,063,830	1,691,950

—武蔵野市障害者診断書料助成事業実施要綱—

3-1-5 (決算書 168 ページ)

障害者福祉センターは、在宅心身障害者の通所訓練施設として建設された。平成22年4月には、これまで市が行っていたリハビリ相談や通所機能訓練などの事業を再編し、専門性の高い支援をより安定的に提供していくことを目的として、施設内に「生活リハビリサポートすばる」が開設(運営 社会福祉法人武蔵野)。

また、3階通所訓練室と会議室を改修し、社会福祉法人武蔵野千川福祉会が「千川おひさま幼児教室(児童発達支援事業)」と「千川さくらっこクラブ(放課後児童健全育成事業)」を実施している。

○一般管理

1 障害者福祉センター運営協議会

障害者福祉センターの運営事業計画等に関して諮問するため、市長の附属機関として設置。

回	開催日	主な会議内容
第1回	H28.8.9	・平成27年度 事業実績報告・指定管理者制度導入について
第2回	H29.3.10	・平成29年度 実施計画(案)・センター条例改正について

—武蔵野市障害者福祉センター条例—

委員数

年 度	24	25	26	27	28
委 員 数	14	14	14	14	14

—武蔵野市障害者福祉センター条例—

2 貸出施設の利用状況

(1) 施設貸出

障害者団体・ボランティアグループの方を対象に行っている。(上段:件数 下段:利用者数)

年 度	視聴覚室	録音室	印刷室	調理実習室	会議室	計
24	143 2,233	234 663	107 232	6 28	142 2,032	632 5,188
25	91 1,497	250 662	116 251	5 60	140 2,030	602 4,500
26	33 377	255 656	105 246	11 82	154 2,089	558 3,450
27	65 715	196 504	118 269	10 64	158 1,871	547 3,423
28	40 453	178 473	114 277	7 61	140 1,869	479 3,133

(2) 機器等貸出

(件)

年 度	印刷機	録音機	車いす	その他	貸出図書	合計
26	105	62	38	75	3	283
27	118	66	23	124	5	336
28	113	69	9	188	5	384

障害者福祉課

(3) 長期施設貸出

① 社会福祉法人武蔵野千川福祉会

- 2階・第一通所訓練室 …千川作業所
- 3階・第一児童保育室 …千川おひさま幼児教室
- 3階・第二児童保育室 …千川さくらっこクラブ

② 社会福祉法人武蔵野（生活リハビリサポートすばる）

- 1階・訓練室、2階・第二通所訓練室、地下・相談室

③ 障害者団体

- 地下会議室北側通路の一部…武蔵野市障害者福祉協会、武蔵野市視覚障害者福祉協会、武蔵野市聴覚障害者協会、山彦の会（団体用ロッカー）
- 1階及び2階自動販売機…武蔵野市身体障害者協会

○相談事業

障害者のために専門家が様々な問題に関して相談を受け、助言指導を行っている。（予約制）

名称	相談日	相談員
歯科相談	月1～2回（年15回）	歯科医師会会員
医療健康相談	随時	医師会会員
住宅改造相談	随時	リハビリ総合相談の相談員
補装具相談	随時	リハビリ総合相談の相談員

相談件数

年度	歯科相談	医療健康相談	住宅改造相談	補装具相談
	実人数(人)	実人数(人)	延人数(人)	延人数(人)
24	192	35	14	158
25	206	42	77	123
26	211	58	26	208
27	163	50	26	139
28	157	44	24	131

※リハビリ事業の医療相談取扱件数を計上する。

※支援職員からの相談を含む。

○リハビリテーション事業

在宅での生活を維持し、又は向上させるために必要な相談に対する支援、自立訓練、情報提供等を行うことにより、障害者の自立及び社会参加を促し、福祉の増進を図る。(1)リハビリ総合相談、(2)リハビリ専門相談、(3)市単独自立訓練及び生活介護、その他啓発事業等を実施している。平成21年度まで実施していた通所訓練は障害者自立支援法に基づく自立訓練(機能訓練)として平成22年度から生活リハビリサポートすばる(社会福祉法人武蔵野)が実施。

1 リハビリ総合相談

リハビリ総合相談のうち医療相談と検討会議は武蔵野市医師会に委託して実施。

(1)スタッフ・武蔵野市医師会 5人

常勤 3人(理学療法士、作業療法士、事務局 各1人)

区分	訓練日	指導者
医療相談	整形外科(医師会) 月1回 循環器内科(〃) 月1回 神経内科(〃) 月1回 精神科(〃) 月1回	整形外科 医師 循環器内科 医師 神経内科 医師 精神科 医師
検討会議	コーディネーター(〃) 月1回	コーディネーター

(2) 新規相談件数

(件)

年度	受付数	新規相談							
		相談内容(重複あり)				相談者または紹介者			
		リハビリ	家屋改造	補福祉装具	その他	本び人家及族	障福祉者課	介セメンタ支援	その他
24	158	15	12	93	61	56	64	8	53
25	134	16	26	79	43	58	54	7	40
26	143	14	11	100	36	46	58	3	54
27	116	12	17	86	19	44	39	3	39
28	87	8	12	59	19	45	24	2	31

障害者福祉課

(3) 訪問・来所相談実施状況(リハビリ総合相談)

年度	未登録者 訪問相談		登録者 訪問相談		訪問相談 合計		施設訪問 (延回数)	来所相談	
	実人数	延件数	実人数	延件数	実人数	延件数		実人数	延件数
24	93	212	15	74	144	422	136	45	114
25	85	239	12	58	164	510	213	24	65
26	94	237	11	37	178	487	213	29	100
27	62	141	11	41	128	292	110	46	167
28	67	143	7	25	93	228	60	26	116

※登録者とは、生活リハビリサポートすばるの通所訓練に登録している者。

※施設訪問は、発達健診、ハビット関係会議、まちづくり関係会議、高次脳機能障害関係会議、各種関係機関との会議等も含める。

－武蔵野市障害者福祉センターリハビリテーション事業実施要綱－

2 リハビリ専門相談

生活リハビリサポートすばるに委託して実施。(6生活リハビリサポートすばるに記載)

3 機能訓練実施状況

平成22年度から、生活リハビリサポートすばるの自立(機能)訓練へ移行。一部市単独事業による自立(機能)訓練・生活介護については生活リハビリサポートすばるに委託して実施。(6生活リハビリサポートすばるに記載)

4 音楽療法

愛の手帳を持つ小学生を対象に、音楽を楽しみながら社会性・コミュニケーション能力・情緒の安定等発達全般を促す活動を行う。音楽療法士が年齢や訓練目的に合わせて子どもたちを3～5人のグループに分けて指導。

・実施頻度 週2～3回 (月・木・第2第4土曜日) 午後1～午後5時、週6～8セッション

・スタッフ 音楽療法士4名(1セッションにつき音楽療法士3名とボランティア1名)

年度	音楽療法訓練(通所)		
	訓練日数(日)	実人数(人)	延人数(人)
24	96	18	437
25	82	24	580
26	84	26	622
27	84	22	526
28	84	14	321

－武蔵野市障害者福祉センター音楽療法事業実施要綱－

5 高次脳機能障害相談支援事業(ゆいっと)(平成21年7月開設)

平成22年度から生活リハビリサポートすばるへ事業委託した(6生活リハビリサポートすばるに記載)。

6 生活リハビリサポートすばる(平成22年4月開設)

(1) 自立(機能)訓練(障害者総合支援法に基づく法内事業)(延べ人数)

年度	実施日数(日)	通所(人)	訪問(人)
24	245	1,369	158
25	244	757	22
26	242	741	22
27	244	929	20
28	242	730	38

(2) 生活介護(障害者総合支援法に基づく法内事業)

年度	実施日数(日)	延人数(人)
24	245	943
25	244	1,173
26	244	1,610
27	244	1,482
28	244	1,655

障害者福祉課

(3) リハビリ専門相談（市委託事業）

住宅改修・補装具等の相談。

年 度	実人数（人）	延人数（人）
24	61	644
25	70	1,071
26	46	243
27	34	58
28	55	254

※電話、訪問、来所相談を含む。

※自立（機能）訓練通所期間内での上記相談は、自立（機能）訓練の訪問訓練枠としてカウントし、通所者以外の相談については市委託事業のリハビリ専門相談としてカウントする。

※平成25年4月から集計方法を改定。自立（機能）訓練の法内での訪問は6（1）の枠でカウントし、市単での訪問は6（3）の枠としてカウントする。

(4) 市単独事業による自立訓練、生活介護（市委託事業）

障害者手帳等を申請中の方、障害があっても手帳が取得できないまたは区分認定等で障害者総合支援法の障害福祉サービスに該当しないが、訓練を必要とする方を対象。

年 度	機能訓練（市単分のみ）	
	実人数（人）	延人数（人）
24	4	215
25	9	207
26	10	387
27	8	300
28	10	250

(5) 視覚障害者相談支援事業（市委託事業）

視覚障害者の在宅生活を維持、向上させるために必要な相談、自立訓練、生活指導その他の支援を行う。

① 相談事業

年 度	実人数（人）	延人数（人）
24	64	1,029
25	65	1,221
26	94	1,119
27	87	1,107
28	96	1,068

② 点字教室

年 度	実施回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
24	63	10	231
25	61	11	194
26	53	10	184
27	56	9	194
28	50	10	185

③ 啓発事業

- ・ 東京都バリアフリー工事への助言
- ・ 武蔵野市バリアフリー工事への助言
- ・ 同行援護従事者養成講習会 講師
- ・ 心のバリアフリー啓発事業 講師
- ・ 同行援護従事者フォローアップ研修会 講師

(6) 高次脳機能障害相談支援事業

（ゆいっと）（平成21年7月開設、平成22年度から生活リハビリサポートすばるへ事業委託）

事故や脳血管障害などにより脳に損傷を受け、「新しいことが覚えられない」「約束などを忘れてしまう」「感情がコントロールできない」「慣れた道で迷ってしまう」などの高次脳機能障害のある方の社会復帰を支援する。

① 相談支援事業（平成21年7月開始）

年 度	実人数（人）	延人数（人）
24	43	670
25	48	829
26	53	968
27	33	1,432
28	55	1,359

障害者福祉課

② フリーサロン事業（平成22年1月から開始）

年度	実施回数(回)	実人数(人)	延人数(人)
24	16	4	89
25	22	3	43
26	21	6	52
27	24	6	71
28	23	7	89

③ 関係機関連絡会

関係機関連絡会	2回	第1回 H28. 7. 25 「高次脳機能障害者の地域連携の実際～事例を通して～」 参加者 78 名 第2回 H28. 12. 5 「地域で生活する高次脳機能障害者の実例報告」 参加者 101 名
関係機関連絡会 運営委員会	4回	市内で高次脳機能障害者の支援を行っている関係機関（障害者及び高齢者福祉サービス施設、医療機関、行政等）が集まり、関係機関連絡会の企画・運営や情報交換等を行っている。

○通所移送事業

1 通所移送事業実施状況

障害者福祉センターを利用する障害者のために、ハンディキャブを運行し通所の便を図っている。

年度	ハンディキャブ（昭和57年から）		
	運行台数(台)	利用人員(人)	一台平均(人)
24	680	5,164	7.6
25	686	4,898	7.1
26	731	5,981	8.2
27	729	6,050	8.3
28	729	5,741	7.9

○日常生活訓練事業

平成22年4月から市民社会福祉協議会へ委託（地域活動支援事業）。

1 各種講習会実施状況

障害者が日常生活を送るうえで必要な講習会、更に生活を豊かにするための趣味や教養の講座・講習会や、ボランティアを育成するための各種講習会を開催している。

		24		25		26		27		28	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
障 害 者 対 象	水墨画	10	38	10	45	—	—	—	—	—	—
	華道	8	28	8	18	—	—	—	—	—	—
	うたの教室	—	—	—	—	10	66	12	62	12	63
	卓球	10	52	10	48	10	53	10	72	10	45
	創作書道	—	—	—	—	10	46	10	37	10	57
	知的障害者絵の会	17	227	—	—	—	—	—	—	—	—
	エアロビクス	8	112	8	120	10	129	10	133	10	135
	椅子に座って健康体操	18	207	18	238	18	224	18	198	18	199
	健康マージャン	10	121	10	97	10	125	10	96	10	94
	太極拳	17	88	18	113	18	121	18	137	18	124
	将棋	10	37	10	48	10	33	10	34	10	34
	短期講習会（5講習）	8	72	9	72	7	50	6	37	6	53
	マジック入門	—	—	8	32	10	24	10	33	10	24
ボ ラ ン テ ィ ア 対 象	手話初級（昼）	28	432	28	561	28	553	28	618	28	728
	手話初級（夜）	28	446	28	397	28	575	28	476	28	563
	手話中級（昼）	28	323	28	311	28	488	28	499	28	453
	手話中級（夜）	28	428	28	437	28	278	28	462	28	439
	手話上級（昼）	28	386	28	290	28	221	28	359	28	395
	手話上級（夜）	28	336	28	244	28	428	28	247	28	327
	手話通訳者養成	20	66	20	129	20	154	20	68	22	176
	子どもボランティア教室	3	17	3	53	3	49	3	49	3	52
	点字（入門）	20	60	10	47	10	29	10	47	10	71
	点字（応用）	—	—	10	68	10	18	10	38	10	94
会話パートナー	14	99	14	80	14	80	14	80	14	65	
要約筆記	1	16	—	—	1	22	—	—	—	—	

障害者福祉課

2 講演会等実施状況

年度	事業名	内容	参加人数(人)
24	講演会	講師：渡邊修（東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科診療部長） 「高次脳機能障害の基礎と地域リハビリテーション」	120
25	講演会	講師：柴本礼（イラストレーター）「ある日突然家族が倒れたら？高次脳機能障害の夫とともに」	115
26	講演会	講師：田村文蒼（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック科長）「知っておきたい障害者（児）の口腔ケア」	35
27	講演会	講師：田村洋子（NPO 法人和音代表理事、言語聴覚士）「失語症会話パートナーのこれから」	35
28	講演会	講師：関啓子（三鷹高次脳機能障害研究所所長） 「障害の当事者となって～高次脳機能障害を抱えた言語聴覚士の社会復帰への歩み～」	91

3 失語症者デイサービス事業（平成20年6月から実施）

「失語症者通所事業（デイサービス）」を社会福祉法人とらいふ「ぐっどういる境南」に委託して実施。愛称として「山桃の会」と命名。毎週水曜日 12時30分～14時30分

年度	回数(回)	実人数(人)	延人数(人)	ST・パートナー延人数(人)	施設職員延人数(人)	見学者延人数(人)
24	49	11	211	270	49	—
25	48	7	242	346	48	27
26	49	9	319	332	51	23
27	47	8	303	332	47	39
28	48	8	380	328	48	37

4 心のバリアフリー啓発事業（平成23年度から実施）

武蔵野市民社会福祉協議会へ委託し実施。障害のある方が地域で生活するために必要な支援に関する基礎知識を、地域の方々が共に学ぶことで、支援する側・される側のバリアを減らし、だれもがより暮らしやすい地域を目指す。

年度	実施団体数	延人数(人)
24	11	797
25	9	944
26	13	1,391
27	9	1,582
28	6	1,011

健康課

健康課

4-1-1 (決算書 186 ページ)

○保健衛生総務費

1 一般管理

(1) 保健センター運営委員会

保健センターの運営及び事業計画に関する重要な事項について審議するために設置された委員会。

開催日	主な会議内容
H28. 10. 7(金)	1 平成 27 年度保健センターの事業実績について 2 平成 28 年度保健センターの事業について 3 その他

－武蔵野市立保健センター条例－

(2) 食育事業

・「食」に対する市民意識向上のため、食育ポスターを掲示。

実施時期	掲示場所(箇所)	掲示数(枚)
H28. 6 月～H29. 3 月	120	200

・「食」のイベントにおいて普及啓発を実施。

名称	開催日	参加人数(人)
Musashino ごちそうフェスタ	H28. 11. 23(祝)	402

※武蔵野商工会議所主催

・食育情報誌を利用した食育事業の普及
本市の食育事業をまとめた「食育のしおり」を作成、配布。

配布数(部)	1,000
--------	-------

・インターネットを利用した食情報の提供
クックパッド武蔵野市公式キッチンを 8 月に開設し、レシピや旬の野菜情報を発信。

期間	H28. 8. 1(月)～H29. 3. 31(金)
投稿レシピ数	52
投稿「ごはん日記」数	19
アクセス数	116,197
参加課及び 参加関連団体	生活経済課・環境政策課・ごみ総合対策課・高齢者支援課・健康課・子ども政策課・子ども育成課・教育支援課・(一財)武蔵野市給食・食育振興財団

・食育担当課連絡会議
食育を総合的に推進していくため、食育を実施している担当課で構成する会議を開催。

開催日	担当課及び関連団体
H28. 5. 23(月)	生活経済課・消費生活センター・高齢者支援課・健康課・子ども政策課・子ども育成課・指導課・生涯学習スポーツ課・(一財)武蔵野市給食・食育振興財団・(公財)武蔵野健康づくり事業団

(3) 熱中症対策事業

・熱中症予防講演会

高齢者等を支援する職員が熱中症に対する正しい知識を持ち、支援者のケアに役立てるために実施。

回	開催日	講演会名	参加人数(人)
第 1 回	H28. 6. 28(火)	平成 28 年度 第 1 回熱中症予防講演会	52
第 2 回	H28. 7. 5(火)	平成 28 年度 第 2 回熱中症予防講演会	70

・熱中症対策庁内連携会議

熱中症対策を庁内関係課で連携して推進するため、連携会議を開催。

回	開催日	参加課
第 1 回	H28. 5. 30(月)	秘書広報課・管財課・市民活動推進課・安全対策課・地域支援課・生活福祉課・高齢者支援課・障害者福祉課・健康課・子ども政策課・住宅対策課・教育支援課・生涯学習スポーツ課
第 2 回	H28. 11. 9(水)	

・「むさしのいっとき避暑地」の開設

市民が自由に出入りして涼むことができるよう、市内施設のロビー等を開放。

施設数(箇所)	54
---------	----

健康課

2 母子保健

(1) 母子健康手帳の交付

母性保健及び健やかな出産のため、母子健康手帳を交付。(人)

年度	24	25	26	27	28
交付者数	1,386	1,452	1,562	1,434	1,479

－母子保健法－

(2) 妊婦相談・妊婦面接

健康課及び子ども家庭支援センターで母子健康手帳の交付を受けた妊婦に対し、本市の母子保健サービスの紹介、妊娠中の過ごし方等について保健師等による妊婦相談（面接）を実施。（平成28年度から、子ども家庭支援センターでも妊婦相談（面接）を開始。）(人)

年度	24	25	26	27	28
相談者数	146	129	126	114	873

(3) 妊婦健康診査

妊産婦及び乳児の死亡率の低下を図るとともに、流・早産、妊娠高血圧症候群、子宮内胎児発育遅延の防止等、母・児の障害予防を目的として実施。平成28年度から、子宮頸がん検診への助成を開始。(回)

年度	1回目	2回目～14回目	1回目～14回目計	超音波	子宮頸がん検診
24	1,245	12,106	13,351	1,040	—
25	1,313	12,850	14,163	1,011	—
26	1,403	13,649	15,052	1,148	—
27	1,359	13,164	14,523	1,169	—
28	1,334	13,362	14,696	1,264	1,131

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市妊婦健康診査実施要綱－

妊婦健康診査受診費助成

東京都外の医療機関等又は助産所における妊婦健康診査を受診する妊婦に対し、妊婦健康診査に要する費用の一部を助成している。(年度別交付人数)

年 度	24	25	26	27	28
里帰り・域外	286	307	318	326	306
助産所	13	14	15	14	8

－武蔵野市妊婦健康診査受診費助成金交付要綱－

(4) こうのとりの学級

初産の妊婦とそのパートナーを対象に、親となる心構えを伝え、妊娠中の不安の解消等を目的に実施。平成23年度から、ペンギン学級、もく浴体験クラスを再編し、こうのとりの学級平日クラス、土曜日クラスとして実施。育児実習及びもく浴実習をパートナーの参加しやすい土曜日に実施。（平成28年度から、平日クラスは原則初妊婦のみ対象）

年度	開催コース	開催日数(日)	参加者延数(人)	参加者実数(人)	父親参加者延数(人)
24	平日クラス(年10コース)	20	319	189	51
	土曜クラス(年12コース)	12	646	646	317
25	平日クラス(年10コース)	20	323	181	51
	土曜クラス(年12コース)	12	620	620	305
26	平日クラス(年10コース)	20	321	186	45
	土曜クラス(年12コース)	12	643	643	311
27	平日クラス(年10コース)	20	263	156	26
	土曜クラス(年12コース)	12	627	627	304
28	平日クラス(年10コース)	20	322	174	1
	土曜クラス(年12コース)	12	685	685	338

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市こうのとりの学級事業実施要綱－

(5) 妊産婦・乳幼児保健指導

経済的理由により保健指導を受け難い妊産婦・乳幼児に対して、必要な保健指導を受ける機会を与える目的で実施。

年度	申請者数(人)	使用枚数/交付枚数(枚)		
		妊婦	産婦	乳幼児
24	6	7/8	2/2	2/2
25	18	—/2	7/9	7/8
26	5	4/4	—/2	—/2
27	8	—	3/4	3/4
28	4	—	2/2	2/2

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市保健指導実施要綱－

健康課

(6) 母子栄養強化（平成 27 年度をもって、新規申請者の受付を終了したため、平成 28 年度は支給のみとなる。）

乳児を健やかに出産する基盤である母体の健康を維持し、また乳児の健全な成長に資するため、母子保健法第 14 条に基づき、妊産婦及び乳児の栄養補給のためのミルクを支給。

年度	支給実人員（人）	支給延人員（人）	ミルク支給缶数（缶）
24	7	30	120
25	9	32	141
26	10	28	144
27	18	64	256
28	3	13	52

－母子保健法－

(7) 育児学級

乳幼児期の育児についての基本的な知識を習得し、育児経験や地域での交流の少ない母親に対し、育児に対する不安をグループの力を通して解決するなど、子育て支援を実施。

「離乳食はじめて教室・もぐもぐ教室・かみかみ教室」

4～11 か月の乳児（第 1 子）とその父母を対象に、離乳食の話と試食、乳児の歯の手入れの話を通して、乳幼児の生活習慣や食習慣の重要性について啓発する。平成 28 年度から 4～6 か月の乳児とその父母を対象としてはじめて教室を実施。

- ・もぐもぐ教室 おおむね 7～8 か月の乳児（第 1 子）とその父母
- ・かみかみ教室 おおむね 9～11 か月の乳児（第 1 子）とその父母
- ・はじめて教室 おおむね 4～6 か月の乳児（第 1 子）とその父母

年度	もぐもぐ教室 実施回数（回）	参加人数（人）		かみかみ教室 実施回数（回）	参加人数（人）	
		こども	父母・兄弟姉妹		こども	父母・兄弟姉妹
24	11	288	297	11	278	285
25	11	314	322	11	317	324
26	11	313	322	11	285	296
27	11	310	330	11	297	308
28	11	280	290	11	272	280

年度	はじめて教室 実施回数（回）	参加人数（人）	
		こども	父母・兄弟姉妹
24	—	—	—
25	—	—	—
26	—	—	—
27	—	—	—
28	11	254	266

「ひよこクラス」

育児相談参加者の 9～17 か月の乳幼児とその父母を対象に、親子のふれあい遊びを紹介する。

（人）

年度	24	25
こども	209	160
おとな	209	160

※平成 25 年度で終了 －武蔵野市育児学級実施要綱－

(8) 乳児健康診査（3～4 か月児）、産後健康診査

3～4 か月の乳児を対象として健康診査を実施。また、乳児健康診査時に来所した母親に対し、産後健康診査を実施。

・乳児健康診査（3～4 か月児）

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	異常なし（人）	有所見者数（人）	有所見率（%）
24	1,144	1,116	97.6	834	282	25.3
25	1,269	1,242	97.9	863	379	30.5
26	1,291	1,293	100.2	792	501	38.7
27	1,360	1,314	96.6	776	538	40.9
28	1,283	1,258	98.1	838	420	33.4

－武蔵野市乳児健康診査（3～4 か月児）実施要綱－

・産後健康診査

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	異常なし（人）	有所見者数（人）	有所見率（%）
24	1,144	1,116	97.6	1,067	49	4.4
25	1,269	1,237	97.5	1,150	87	7.0
26	1,280	1,272	99.4	1,191	81	6.4
27	1,348	1,302	96.6	1,294	8	0.6
28	1,270	1,246	98.1	—	—	—

※平成 9 年度から保健所から市に移管（平成 28 年度から、尿検査・血圧測定は実施していない）

－武蔵野市乳児健康診査（3～4 か月児）実施要綱－

健康課

(9) 乳児健康診査 (6・9 か月児)

6～7 か月児及び9～10 か月児を対象に都内の委託医療機関で健康診査を実施。

・6～7 か月児健康診査

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	有所見者 (人)	有所見率 (%)
24	1,144	1,082	94.6	1,005	77	7.1
25	1,269	1,166	91.9	1,078	88	7.5
26	1,291	1,248	96.7	1,161	87	7.0
27	1,360	1,269	93.3	1,200	69	5.4
28	1,283	1,207	94.1	1,130	77	6.4

・9～10 か月児健康診査

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	有所見者数 (人)	有所見率 (%)
24	1,144	1,057	92.4	978	79	7.5
25	1,269	1,129	89.0	1,049	80	7.1
26	1,291	1,203	93.2	1,130	73	6.1
27	1,360	1,237	91.0	1,178	59	4.8
28	1,283	1,180	92.0	1,096	84	7.1

※平成9年度から保健所から市に移管

— 武蔵野市乳児健康診査 (6 か月児・9 か月児) 実施要綱 —

(10) 1歳6か月児健康診査(内科)

1歳6か月児を対象に、指定医療機関で健康診査を実施。

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	有所見者数 (人)	有所見率 (%)
24	1,149	1,063	92.5	911	152	14.3
25	1,173	1,065	90.8	954	111	10.4
26	1,250	1,144	91.5	1,021	123	10.8
27	1,279	1,172	91.6	1,022	150	12.8
28	1,325	1,239	93.5	1,081	158	12.8

— 武蔵野市1歳6か月児健康診査実施要領 —

(11) 1歳6か月児歯科健康診査

1歳6か月児を対象に虫歯の予防や進行抑制を図り、幼児の健康保持及び増進に努める。

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	虫歯のない者		虫歯のある者	
				人数 (人)	率 (%)	人数 (人)	率 (%)
24	1,144	1,066	93.2	1,056	99.1	10	0.9
25	1,173	1,057	90.1	1,055	99.8	2	0.2
26	1,250	1,146	91.7	1,137	99.2	9	0.8
27	1,279	1,202	94.0	1,192	99.2	10	0.8
28	1,325	1,276	96.3	1,270	99.5	6	0.5

— 武蔵野市1歳6か月児歯科健康診査実施要領 —

(12) 1歳6か月児保育相談

1歳6か月児を対象に、発達の遅れや心身(特に視聴覚及び心理面)の異常を早期に発見し、適切な治療や療養に結びつける。

年度	対象者数 (人)	相談者数 (人)	相談率 (%)
24	1,148	1,070	93.2
25	1,162	1,067	91.8
26	1,250	1,145	91.6
27	1,279	1,202	94.0
28	1,325	1,277	96.4

— 武蔵野市1歳6か月児保育相談実施要領 —

(13) 3歳児健康診査

3歳児を対象に、身体発育及び精神発達面での総合的な健康診査を実施し、健全な育成を目指す。

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	有所見者数 (人)	有所見率 (%)
24	1,004	944	94.0	677	267	28.3
25	1,124	1,050	93.4	665	385	36.7
26	1,139	1,099	96.5	722	377	34.3
27	1,165	1,123	96.4	714	409	36.4
28	1,226	1,187	96.8	821	366	30.8

※平成9年度から保健所から市に移管

健康課

(18) 体重測定会

- ・対象者 満1歳～6歳の未就学児
- ・実施方法 保健センター
- ・実施内容 体重測定

実施結果（平成28年度）

実施会場	対象月齢	回数(回)	来所者数(人)
保健センター	1～6歳児	6	56

－武蔵野市育児相談会及び体重測定会実施要領－

(19) 妊婦歯科健康診査

妊婦の口腔疾患の早期発見及び早期治療を図るとともに、口腔衛生指導及び生活指導により妊娠中の健康で快適な生活と胎児の健全な歯牙形成に寄与することを目的として実施。

年度	受診者数(人)
24	400
25	423
26	475
27	508
28	566

－武蔵野市妊婦歯科健康診査実施要領－

(20) 1歳6か月児母親歯科健康診査

1歳6か月児歯科健康診査に合わせて、その母親の口腔疾患の早期発見に努めるとともに、口腔衛生に対する正しい知識を普及させるために実施。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
24	1,043	1,015	97.3
25	1,032	1,011	98.0
26	1,107	1,077	97.3
27	1,145	1,121	97.9
28	1,224	1,208	98.7

－武蔵野市1歳6か月児母親歯科健康診査実施要綱－

(21) 妊産婦・こんにちは赤ちゃん訪問指導

妊娠届、出生通知票で対象者を把握し保健師及び訪問指導員が妊産婦の健康保持と乳幼児の健康な発育のために実施。

(人)

年度		妊婦訪問			産婦訪問			こんにちは赤ちゃん訪問			一般 幼児訪問
		総数	保健師	指導員	総数	保健師	指導員	総数	保健師	指導員	
24	実人員	25	8	17	1,208	119	1,089	1,255	166	1,089	70
	延人員	48	31	17	1,289	178	1,111	1,406	295	1,111	215
25	実人員	21	11	10	1,221	120	1,101	1,293	192	1,101	71
	延人員	30	20	10	1,350	199	1,151	1,460	309	1,151	128
26	実人員	27	24	3	1,295	111	1,184	1,345	153	1,192	77
	延人員	47	44	3	1,397	173	1,224	1,492	257	1,235	119
27	実人員	16	10	6	1,250	78	1,172	1,389	209	1,180	70
	延人員	29	23	6	1,326	112	1,214	1,567	344	1,223	140
28	実人員	20	18	2	1,217	120	1,097	1,211	101	1,110	111
	延人員	24	22	2	1,324	180	1,144	1,477	320	1,157	244

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市妊産婦訪問指導実施要綱－

－武蔵野市こんにちは赤ちゃん訪問指導実施要綱－

－武蔵野市未熟児訪問指導実施要綱－

(22) 親支援グループミーティング事業

こんにちは赤ちゃん訪問、乳児健診、保健師の地区活動などにおいて、保健師が要支援と判断した家庭の母親に対し、母親の育児不安の軽減や育児スキルの向上、孤立感の解消と仲間づくりを図るために実施。

年度	実施回数(回)	参加者実人数(人)	参加者延人数(人)
24	23	17	78
25	23	32	133
26	22	24	124
27	24	18	166
28	23	21	142

－武蔵野市親支援グループミーティング事業実施要綱－

健康課

3 休日診療

(1) 休日診療事業

市民の生命と健康を守るため、日曜日、国民の祝日等の休日及び年末年始において診療施設を確保し、急病患者に対する診療を行っている。

年度	休日診療						休日調剤薬局	
	当番医療機関数		延開設日数(日)		受診者数(人)		開設数	処方箋受付
	休日	準夜間	休日	準夜間	休日	準夜間		
24	病院 3	病院 1	216	72	3,761	313	—	—
25			213	71	3,644	224	—	—
26			216	72	4,130	280	—	—
27	病院 1		216	72	5,244	301	115	3,257
28	診療所 2		216	72	5,514	282	121	3,560

※平成 26 年度までの病院の輪番制による実施方法を見直し、平成 27 年度から病院 1 か所、診療所 2 か所、薬局 2 か所を輪番制で開設した。

年度	休日・全夜間		休日歯科		休日耳鼻科		休日眼科		休日調剤薬局 (管理センター分)	
	延開設日数	受診者数	延開設日数	受診者数	延開設日数	受診者数	延開設日数	受診者数	延開設日数	処方箋受付数
24	365	34,180	78	343	3	71	6	42	53	1,072
25	365	28,803	76	318	1	20	4	18	52	1,066
26	365	28,439	77	254	6	359	4	25	52	1,166
27	366	23,591	78	288	4	303	5	144	52	1,114
28	365	22,733	72	226	7	371	2	51	52	1,293

- 武蔵野市休日・休日準夜間診療事業実施要綱 —
- 武蔵野市休日調剤事業実施要綱 —
- 武蔵野市休日歯科応急診療事業実施要綱 —
- 休日・全夜間診療事業補助金交付要綱 —

(2) インフルエンザ休日診療事業

インフルエンザ患者の急増に伴い診療所及び調剤薬局を追加開設した。

① 診療所

年度	24	25	26
開設期間	H25. 2. 10 ～ 3. 10	H26. 1. 26 ～ 2. 23	H27. 1. 18 ～ 3. 1
開設実日数(日)	6	6	8
開設診療所数	12	12	16
受診者数(人)	167 (26)	362 (161)	295 (79)

() は受診者数のうちインフルエンザ患者数

② 調剤薬局

年度	24	25	26
開設期間	H25. 2. 10 ～ 3. 10	H26. 1. 26 ～ 2. 23	H27. 1. 18 ～ 3. 1
開設薬局数	9	11	12
処方箋取扱数	230	302	203

4 工事請負費

130 万円以下 18 件 6,159,539 円

5 未熟児養育医療助成事業

身体機能が未熟な状態で生まれた新生児が、指定医療機関に入院した際に、保険診療の自己負担分を助成する。
(件)

年度	25	26	27	28
申請件数	31	29	26	16
認定件数	30	29	26	16
取り下げ件数	1	—	—	—

— 武蔵野市未熟児養育医療給付事業実施要綱 —

健康課

6 保健師個別援助活動

市民の健康に関する個別の相談に応じるため、保健師による個別支援を行っている。母子保健事業においては、各種事業で把握された要支援家庭に対して、家庭訪問、面接、電話相談等で継続支援を行っている。また、関係機関と連携した支援を実施している。(人)

年度	区分	総数(延数)	精神保健福祉	成人	妊産婦	乳児	幼児	その他
24	家庭訪問	917	191	—	209	295	215	7
	面接相談	335	74	15	48	76	98	24
	電話相談	1,644	305	55	268	580	347	89
	文書等相談	57	11	—	10	17	19	—
	関係機関連絡	2,450	818	—	213	512	883	24
25	家庭訪問	751	91	—	219	309	128	4
	面接相談	368	27	64	160	73	39	5
	電話相談	2,404	225	199	364	1,105	497	14
	文書等相談	101	19	—	26	56	—	—
	関係機関連絡	1,902	404	—	331	521	637	9
26	家庭訪問	599	80	—	213	257	33	16
	面接相談	392	43	58	169	66	49	7
	電話相談	2,662	216	108	552	1,113	655	18
	文書等相談	60	7	—	23	25	3	2
	関係機関連絡	2,207	446	2	340	633	767	19
27	家庭訪問	846	215	—	135	344	140	12
	面接相談	681	167	21	137	327	7	22
	電話相談	3,035	527	175	367	1,611	263	92
	文書等相談	174	48	—	19	98	5	4
	関係機関連絡	2,744	810	—	274	1,524	24	112
28	家庭訪問	1,287	344	6	202	472	244	19
	面接相談	2,043	319	82	1,161	216	255	10
	電話相談	3,479	611	358	471	1,258	711	70
	文書等相談	182	42	—	13	104	22	1
	関係機関連絡	2,845	815	13	297	734	941	45

4-1-2 (決算書 188 ページ)

○予防費

1 予防接種

感染のおそれがある疾病の発生、及びまん延防止のための措置として、予防接種法に基づき実施。

(詳細は『平成 28 年版武蔵野の福祉』を参照のこと)

(人)

年度	ポリオ	不活化ポリオ	二種混合	麻疹・風しん	日本脳炎	三種混合	四種混合	インフルエンザ	高齢者肺炎球菌
24	対象者数	538	...	924	4,080	3,740	2,492	2,128	29,180
	実施者数	548	3,157	650	※3,744	5,010	3,613	1,044	13,284
	予診のみ	8	9	1	14	14	22	—	—
	実施率(%)	101.9	...	70.3	91.8	134.0	145.0	49.1	45.5
25	対象者数	976	2,211	4,139	...	5,480	30,107
	実施者数	...	1,502	505	※2,155	3,949	1,086	3,869	13,680
	予診のみ	...	4	—	15	20	2	15	—
	実施率(%)	51.7	97.5	95.4	...	70.6	45.4
26	対象者数	976	2,305	5,224	31,077
	実施者数	...	659	595	※2,265	3,895	220	4,980	14,143
	予診のみ	...	1	—	6	12	1	13	—
	実施率(%)	61.0	98.3	95.3	45.5
27	対象者数	1,015	2,437	5,236	31,484
	実施者数	...	180	582	※2,322	3,782	9	5,218	14,235
	予診のみ	...	—	1	6	6	—	9	—
	実施率(%)	57.3	95.3	99.7	45.2
28	対象者数	1,051	2,388	4,769	...	5,172	32,002
	実施者数	...	91	683	※2,363	4,616	—	5,163	13,461
	予診のみ	...	1	1	3	5	—	5	—
	実施率(%)	65.0	99.0	96.8	...	99.8	42.1

※麻疹・風しん行政措置を含む

— 武蔵野市予防接種実施要領 —

— 武蔵野市高齢者インフルエンザ予防接種実施要領 —

— 武蔵野市肺炎球菌感染症予防接種実施要領 —

健康課

(人)

年度	ヒブ	小児用肺炎球菌	子宮頸がん予防	水痘	B型肝炎
24	対象者数	5,015	2,346	—	—
	実施者数	4,310	2,395	—	—
25	対象者数	5,004	4,957	—	—
	実施者数	5,057	154	—	—
26	対象者数	5,224	6,927	1,240	—
	実施者数	5,223	3	2,132	—
27	対象者数	5,236	—	2,696	—
	実施者数	5,278	—	2,606	—
28	対象者数	5,172	—	2,516	3,588
	実施者数	5,050	17	2,455	2,075
	予診のみ	3	—	5	1
	実施率	97.6	97.6	97.6	—

※不活化ポリオ、麻しん・風しん、日本脳炎、三種混合、四種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘、B型肝炎の対象者数及び実施者数は延数
先天性風しん症候群対策 (人)

年度	抗体検査	麻しん風しん	風しん
26	対象者数	—	—
	実施者数	302	52
27	対象者数	—	—
	実施者数	173	50
28	対象者数	—	—
	実施者数	224	47

2 結核予防

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、市民を対象とした若年層胸部検診並びに、予防接種に基づき1歳に至るまでの乳幼児を対象としたBCG接種を実施。

(1) 予防接種 (人)

年度	対象者数	BCG接種者数
24	1,155	1,048
25	1,072	1,051
26	1,273	1,240
27	1,348	1,320
28	1,283	1,256

※平成24年度は、生後3か月から6か月未満の乳児を対象にBCG接種を実施。

— 結核予防接種実施要領 —

(2) 若年層胸部検診 (人)

年度	受診者数	要精検者数
24	3	—
25	4	1
26	4	—
27	12	2
28	23	2

— 武蔵野市若年層胸部検診実施要領 —

3 老成人保健

(1) 乳がん検診

乳がんを早期に発見することにより早期治療を促し、女性の健康保持に寄与することを目的として前年度未受診の40歳以上の女性を対象に実施。

年度	対象年齢人口(人)	受診者数(人)	受診割合(%)	要精検者数(人)	要精検率(%)
24	41,124(4,720)	2,284(673)	5.6(14.3)	309(89)	13.5(13.2)
25	42,033(4,968)	2,232(874)	5.3(17.6)	262(100)	11.7(11.4)
26	42,635(12,643)	1,666(650)	3.9(5.1)	173(68)	10.4(10.5)
27	43,232(1,211)	2,068(192)	4.8(15.9)	186(17)	9.0(8.9)
28	43,783(1,198)	2,179(215)	5.0(17.9)	226(23)	10.4(10.7)

※平成22年度から偶数年齢、奇数年齢の受診区分を廃止。奇数年齢の視触診単独検診を廃止。

※()はうち女性特有のがん検診対象者。女性特有のがん検診は、従来実施する乳がん・子宮がん検診において、特定の年齢に達した女性を対象に、検診手帳及び無料クーポン券を送付。平成26年度は「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」として、平成27年度以降は「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として実施。

※都に報告する受診率の算出方法は、前年度受診者数+当該年度受診者数-2年連続受診者数/対象者数×100(対象者数=40歳以上の人口×対象人口率(63.9%))であり、28年度の受診率は、13.7%である。

— 乳がん検診実施要領 —

健康課

(2) 子宮（頸部・体部）がん検診

子宮がんを早期に発見することにより早期治療を促し、女性の健康保持に寄与することを目的として前年度未受診の20歳以上の女性を対象に実施。

年度		対象年齢人口（人）	受診者数（人）	受診割合（%）	要精検者数（人）	要精検率（%）
24	頸がん	62,650(5,409)	5,949(893)	9.5(16.5)	89(18)	1.5(2.0)
	体がん		1,775(194)		11(1)	0.6(0.5)
25	頸がん	63,302(5,231)	7,666(932)	12.1(17.8)	124(19)	1.6(2.0)
	体がん		2,569(188)		26(1)	1.0(0.5)
26	頸がん	63,736	5,798	9.1	129	2.2
	体がん		1,715		16	0.9
27	頸がん	64,053	7,638	11.9	271	3.5
	体がん		2,426		21	0.9
28	頸がん	64,496	6,252	9.7	252	4.0
	体がん		1,782		12	0.7

※（ ）はうち女性特有のがん検診対象者。女性特有のがん検診は、従来実施する乳がん・子宮がん検診において、特定の年齢に達した女性を対象に、検診手帳及び無料クーポン券を送付。

※都に報告する受診率の算出方法は、前年度受診者数＋当該年度受診者数－2年連続受診者数／対象者数×100（対象者数＝20歳以上の人口×対象人口率（60.4%））であり、28年度の受診率は、30.9%である。

－子宮（頸部・体部）がん検診実施要領－

(3) 胃がん検診

胃がんは、がんの中でも多く、早期に発見し治療に結びつけることが大変重要である。このため、がん検診事業を実施し、がんの予防とともに、正しい知識の普及に努めている。

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診割合（%）	有所見者数（人）	有所見率（%）
24	88,312	771	0.9	227	29.4
25	89,934	627	0.7	252	40.2
26	91,218	671	0.7	302	45.0
27	92,077	563	0.6	250	44.4
28	92,938	600	0.6	274	45.7

※都に報告する受診率の算出方法は、当該年度受診者数／対象者数×100（対象者数＝40歳以上の人口×対象人口（56.2%））であり、28年度の受診率は、1.2%である。

－胃がん検診実施要領－

(4) 肺がん検診

胸部X線撮影と喀痰細胞診を実施し、肺がんの早期発見、早期治療及び正しい知識の普及に努めている。

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診割合（%）	受診者内訳（人）		
				胸部X線 喀痰細胞診	胸部X線 のみ	喀痰細胞診 のみ
24	76,306	423	0.6	112	311	－
25	77,947	265	0.3	70	195	－
26	79,220	308	0.4	77	231	－
27	80,316	235	0.3	56	179	－
28	81,351	287	0.4	47	240	－

※都に報告する受診率の算出方法は、当該年度受診者数／対象者数×100（対象者数＝40歳以上の人口×対象人口（63.5%））であり、28年度の受診率は、0.6%である。

－武蔵野市肺がん検診実施要領－

(5) 骨粗しょう症予防検診

高齢社会の到来により骨折等の基礎疾患となる骨粗しょう症の増加が予想されることから、骨量減少者を早期に発見し、その予防対策を指導することによって骨折の発症を未然に防ぐことを目的として実施。

年度	異常なし	要予防者	要精検者	計
24	298	79	21	398
25	267	137	84	488
26	188	142	106	436
27	140	151	103	394
28	153	130	97	380

－武蔵野市骨粗しょう症予防対策事業実施要綱－

健康課

(6) 健康診査

平成 20 年度医療制度改革に合わせ健診の実施体制を一新し、一体的に実施。

- ・ 30～39 歳（若年層健康診査）
より若い年代のうちから生活習慣病対策をするきっかけとしてもらうため、特定健康診査の対象となる前の年齢の市民に対して実施。
- ・ 40～74 歳
メタボリックシンドロームに焦点を当て、生活習慣を見直すための支援（特定保健指導）をする対象者を抽出するために、武蔵野市国民健康保険加入者に対して特定健康診査を実施。健診項目は、法定項目以外に市独自項目を追加。その他の医療保険加入者に対しては、市独自項目のみを実施。
- ・ 75 歳以上
後期高齢者医療制度加入者に対して、病気の早期発見、QOL維持のために特定健康診査に準じた健診を実施。

年齢階層別受診者数

(人)

年度		24	25	26	27	28
30～39 歳	対象年齢人口	23,542	24,008	23,994	23,751	23,180
	受診者	370	356	372	407	400
	率(%)	1.57	1.48	1.55	1.71	1.73
40～74 歳	対象年齢人口	59,343	61,077	62,540	63,572	64,322
	受診者	13,106	13,007	12,953	12,862	12,364
	率(%)	22.09	21.30	20.71	20.23	19.22
75 歳～	対象年齢人口	14,840	15,229	14,941	15,648	15,994
	受診者	9,235	9,203	9,279	9,335	9,450
	率(%)	62.23	60.43	62.10	59.66	59.08
合計	対象年齢人口	97,725	100,314	101,475	102,971	103,496
	受診者	22,711	22,566	22,604	22,604	22,214
	率(%)	23.24	22.50	22.28	21.95	21.46

・眼科健診

平成 19 年度までは基本健康診査の健診項目の一部として実施していた眼科健診を独立させ、40 歳以上の市民であれば、誰でも受診できることとした。新たに自己負担金 500 円とした。

(人)

年度	所見なし	要観察	要医療	合計
24	4,624	11,110	3,162	18,896
25	4,270	11,449	3,083	18,802
26	4,297	11,020	3,355	18,672
27	4,579	10,993	3,153	18,725
28	4,856	10,326	3,023	18,205

— 高齢者の医療の確保に関する法律 —
— 健康増進法 —

・胃がんハイリスク検査

胃がんハイリスク検査は、血液検査によりピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮度を調べ、両者の値の組み合わせで将来の胃がん発症のリスクを判定する。

平成 27 年度の 6 月から個別を、9 月から集団検査を開始。自己負担金を 500 円とした。

(人)

年度	受診者数		
	個別	集団	計
27	1,845	65	1,910
28	2,046	96	2,142

— 胃がんハイリスク検査実施要綱 —
— 武蔵野市健康診査実施要綱 —

(7) 特定保健指導

特定健康診査を実施した結果、生活習慣病リスクが出現し始めた対象者に対し、リスクに応じて生活習慣改善に向けた支援を行った。（市国保加入者）

(人)

年度	動機付け支援			積極的支援		
	対象者	実施人数	実施率(%)	対象者	実施人数	実施率(%)
24	845	211	25.0	310	47	15.2
25	871	103	11.8	280	23	8.2
26	860	135	15.7	271	32	11.8
27	902	120	13.3	259	26	10.0
28	905	168	18.6	236	35	14.8

— 高齢者の医療の確保に関する法律 —

健康課

(8) 大腸がん検診

大腸がんは、食事の欧米化等にもない現在増加傾向にあり、今後も増加すると予想される。このため便潜血検査(2日法)を実施し、大腸がんの早期発見、早期治療及び正しい知識の普及に努めている。(人)

年度	対象者数	受診者数		計	
		個別	集団	受診者	受診割合(%)
24	76,306	21,094	589	21,683	28.4
25	77,947	20,920	470	21,390	27.4
26	79,220	20,892	496	21,388	27.0
27	80,316	20,847	617	21,464	26.7
28	81,351	20,376	488	20,864	25.6

※都に報告する受診率の算出方法は、当該年度受診者数/対象者数×100(対象者数=40歳以上の人口×対象人口率(59.6%))であり、28年度の受診率は、43.0%である。

— 武蔵野市大腸がん検診実施要綱 —

(9) 肝炎ウイルス検診

我が国の肝炎(ウイルス性肝炎)の持続感染者は、B型が110万人～140万人、C型が190万人～230万人存在すると推定されているが、感染時期が明確ではないことや自覚症状がないことが多いため、適切な時期に治療を受ける機会がなく、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行する感染者が多く存在することが問題となっている。肝炎ウイルス検診を実施し、早期発見、早期治療及び正しい知識の普及に努めている。(人)

年度	受診者数		
	個別	集団	計
24	1,530	48	1,578
25	1,497	21	1,518
26	1,392	64	1,456
27	1,429	37	1,466
28	1,387	23	1,410

— 武蔵野市肝炎ウイルス検診実施要綱 —

— 健康増進法 —

(10) 腰、軽やか教室

腰痛に関する知識と自宅で続けられる運動を紹介する教室を、市民を対象に実施。平成26年度に「腰痛予防 背骨コンディショニング教室」に移行。(人)

年度	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	第Ⅳ期	第Ⅴ期	合計
24	14	20	—	—	—	34
25	15	20	—	—	—	35

— 武蔵野市腰、軽やか教室実施要綱 —

(11) 健康教育

生活習慣病の予防と健康増進に関する正しい知識の普及を図るため、市民を対象に実施している。

年度	24	25	26	27	28
回数(回)	3	2	3	2	3
人数(人)	49	29	55	23	59

— 武蔵野市健康教育実施要綱 —

(12) 健康相談

市民の心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を実施。(人)

年度	健康なんでも相談	保健健康相談	歯科健康相談	計
24	715	42	15	772
25	764	58	9	831
26	892	51	12	955
27	733	46	13	792
28	1,231	38	10	1,279

— 武蔵野市健康相談実施要綱 —

— 武蔵野市歯科健康相談実施要綱 —

4 感染症予防対策

(1) 通常の感染症予防対策

平成11年4月から、「伝染病予防法」が廃止され、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が施行され、多摩府中保健所等と連絡を密にして防疫活動を実施するとともに、武蔵野赤十字病院内に感染症患者の収容施設を設置している。

健康課

(2) 新型インフルエンザ等感染症の発生に備えた対策

平成21年、新型インフルエンザ発生に伴い、相談窓口の設置や広報、新型インフルエンザ休日診療所の開設などを行った。平成23年からは、新型インフルエンザ等感染症の発生に備え、関係各機関との意見交換会を開催した。

① 医療意見交換会

年度	実施回数(回)
24	1
25	1
26	1
27	1
28	1

② 医療資器材 (購入実績)

年度	マスク(枚)	消毒液(本)	防護服(着)	タミフル(組)
24	—	—	—	—
25	—	—	—	—
26	—	—	—	—
27	—	—	防護対策用キット 65	—
28	—	—	—	—

5 歯科衛生

(1) 口腔健康診査

全市民を対象に歯の無料相談を行い、歯や口腔内の疾病の早期発見に努めるとともに、口腔衛生に対する正しい知識を普及させ、健康な生活に寄与するために実施。

開催日	会場	受診者数(人)
H28. 4. 3(日)	武蔵野総合体育館 (桜まつり)	460
H28. 6. 18(土)	武蔵野公会堂 (よい歯のための集い)	45
H28. 11. 13(日)	武蔵野市役所 (青空市)	439
合 計		944

年度	受診者数(人)	延会場数	健診日数(日)
24	860	5	5
25	369	4	4
26	977	5	5
27	632	5	5
28	944	3	3

— 口腔健康診査実施要領 —

(2) 歯科健康診査

歯周疾患の早期発見に努め、早期治療に資するとともに、健康で快適な生活に寄与することを目的として実施。

年度	対象者数	受診者数	受診率(%)
24	75,385	5,402	7.2
25	77,012	5,436	7.1
26	78,462	5,449	6.9
27	79,605	5,614	7.1
28	80,712	5,819	7.2

— 歯科健康診査実施要領 —

6 健康増進事業

(公財)武蔵野健康づくり事業団への委託により実施。

「自分の健康は自分で守ろう！」を合言葉に、「健康づくり推進員」、「健康づくり人材バンク」、「健康づくりはつらつメンバー」を健康づくりの三本柱として、あらゆるライフステージにおける、市民等の主体的で継続的な健康づくりを、専門的かつ地域との連携によりサポートしている。

健康づくりの三本柱

・健康づくり推進員

市民公募による21名の健康づくり推進員が、7名ずつでそれぞれ東、西、中央地区を担当し、市民と事業団をつなぐ懸け橋として健康づくり情報の発信、地域ニーズの収集、健康づくり講座の企画運営、地域との連携の推進等により、市民の身近な地域に密着した健康づくり活動を展開している。

健康課

・健康づくり人材バンク

保健師等の健康づくりの専門的知識を有する人材の登録制度。健康づくりプログラム作成実施等により、健康づくりを専門的に支援している。

人材バンク登録職種内訳（平成29年3月末現在）

(人)

職種	保健師	医師	歯科 医師	歯科 衛生士	管理 栄養士	栄養士	薬剤師	臨床 心理士	健康運動 指導士等	理学 療法士	ウォーキング 指導員等	合計
登録数	2	1	2	2	10	1	1	1	44	2	10	76

・健康づくりはつらつメンバー

「自分の健康は自分で守ろう」を合言葉に、自ら健康づくりを実践する市民を応援する登録制度。更に、ご家族や周りの方にも広く伝えていただくことも目指している。メンバーを対象とした「健康づくりはつらつメンバーの集い」を年数回各地区で実施。健康づくりのポイント制、健康づくり活動情報誌の送付などのメンバー特典により、健康づくり支援を行っている。

認定証交付数（平成29年3月末登録数2,877人）

(人)

年度	登録数	男	女
24	784	262	522
25	434	89	345
26	369	57	312
27	184	25	159
28	214	42	172

健康づくりの三本柱と連携して次のとおり実施した。

(1) 幼少期～少年期の子どもと保護者を対象とした事業

①けんこう★からだづくり事業

子どもと子育て世代への体験型食育事業として募集型及び出前型の教室を実施。

(人)

年度	食べ力のびのび教室		チャレンジキッズ		親子食育 ウォーキング		合計
	子ども	保護者	子ども	保護者	子ども	保護者	
24	41	36	24	24	13	13	151
25	13	13	20	19	26	26	117
26	15	15	31	29	14	14	118
27	59	57	7	7	—	—	130
28	19	14	8	9	15	16	81

②けんこう★からだづくりイベント

ア 「けんこう★からだづくり」絵画コンテスト

健康の大切さについて意識し、親子で考える良いきっかけとしてもらうため絵画コンテストを実施。

最優秀賞1名、優秀賞2名。けんこう★からだづくり講演会で表彰。（平成26年度で終了）

(人)

年度	24	25	26
応募者数	39	64	326

イ 子どもとその保護者を対象に、健康習慣を習得することの必要性及びその知識の啓発のため講演等を実施。

(平成27年度で終了)

日時	場所	参加者数	内容
H24. 11. 3 (土・祝) 9:45～12:00	武蔵野スイングホール レインボーサロン	55名	品川明氏 講演会 「～味覚のおもしろ実験を行います～『親子で 試そう！自分の味覚力』」
H25. 11. 2 (土) 9:45～12:00	武蔵野スイングホール レインボーサロン	27組 63名	柳澤弘樹氏 講演会 「～子どもの基礎力を身につける方法～『脳科学に 基づいた親子のできる運動遊び』」
H26. 11. 1 (土) 9:45～11:30	武蔵野スイングホール 2階スイングホール	25組 50名	石井友光氏 講演会 「親子でやってみよう！36エクササイズ」
H27. 11. 28 (土) 10:00～11:20	武蔵野スイングホール 2階スイングホール	37組 77名	遠山健太氏 講演会 「運動神経を育てる魔法の動作」

③健康づくりの普及啓発

ア 作文コンテスト

「私の！我が家の！健康づくり」（体験談・実践の事例・今年の抱負など）をテーマとし、武蔵野市在住、在勤の方を対象に作文コンテストを実施。健康づくりの集いで表彰。（平成26年度で終了）

(人)

年度	24	25	26
応募者数	26	30	19

健康課

イ 健康づくりはつらつメンバーへのDVD配布キャンペーン

健康づくりはつらつメンバー登録者及び新規登録者に対して、「だんだん活力アップ体操」等を収録したDVDを配布。
(平成26年度で終了。平成27年度から健康づくりはつらつメンバー特典)

(枚)

年度	24	25	26
配布数	250	143	73

(2) 成人期～中年期（成人～壮年期：概ね18歳～40代迄、中年期：50～60代迄）を対象とした事業

①健康体操教室

健康の維持・増進のための自由来所製の運動講座を実施。（平成27年度から水曜日を65歳以上対象の介護予防クラスに分けて実施。週4日4クラスを週3日4クラスに変更）

- ・利用方法 ガイダンス：初めて参加する方は入門クラス（年2回）又はガイダンスを受講。
一般利用：事前申込み不要。曜日ごとに強度の異なる運動を実施。

(人)

年度	ガイダンス	一般利用	合計
24	76	4,088	4,164
25	69	4,425	4,494
26	187	4,282	4,469
27	74	3,947	4,021
28	46	4,222	4,268

(3) 高齢期（65歳以上）を対象とした事業

①健康体操教室（平成27年度から介護予防クラスを新設）

健康の維持・増進のための自由来所製の運動講座を水曜日に実施。

- ・利用方法 ガイダンス：初めて参加する方は入門クラス又はガイダンスを受講。
一般利用：事前申込み不要。週1日2クラス①ストレッチ&脳トレ②転倒予防&脳トレ

(人)

年度	ガイダンス	一般利用	合計
27	61	1,181	1,242
28	42	1,999	2,041

②高齢者の健康づくりの事業の実施

ア 健康づくり応援教室「ころばぬコース」

高齢者の転倒予防に効果的な筋力をアップし、バランスよく歩けるような運動等を実施。週1回3か月を1期とし、3期開催。

(人)

年度	24	25	26	27	28
参加人数	104	105	105	105	105

イ 高齢者筋力向上プログラム

高齢者の筋力アップを目的に、市内のスポーツクラブを活用したプログラム。週2回3か月を1期とし、3期開催。
(平成26年度から週1回2クラスに変更)

- a いきいき体操教室 メガロス吉祥寺で開催（平成24年度1期で終了）。

(人)

年度	24
参加人数	39

- b にこにこ運動教室 コナミスポーツクラブ武蔵境で開催。

(人)

年度	24	25	26	27	28
参加人数	44	80	137	139	159

- c 健康積立預筋体操教室 NAS 吉祥寺で開催。

(人)

年度	24	25	26	27	28
参加人数	51	93	175	187	177

(4) 全世代共通事業

①健康づくりの集い

「健康づくりの大切さを伝え、健康づくりを始めるきっかけ」として著名人による講演等を実施。（平成26年度で終了）

日時	場所	参加者数(人)	内容
H25. 3. 16 (土) 9:45～11:45	武蔵野スイングホール 2階スイングホール	161	湯浅景元氏 講演会 「あなたも出来る！10歳若くなる方法！ ～見た目年齢・体力年齢・脳&心年齢～」
H26. 3. 15 (土) 9:45～11:45	武蔵野スイングホール 2階スイングホール	154	武藤芳照氏 講演会 「目指せ！元気に歩く100歳の私☆ ～40歳から始める5つの習慣～」
H27. 2. 15 (日) 10:00～12:00	武蔵野総合体育館 サブアリーナ	141	小野寺 MARIKO 氏 講演及び実技指導 「綺麗に☆カッコよく歩く！！」 ～1日たったの300歩！質の高い歩きで身体も心もどんどん変わる～

健康課

②健康づくりはつらつメンバーの集い

健康づくりはつらつメンバーを対象とした健康講座等を実施。

年度	24	25	26	27	28
実施回数(回)	8 (東3,西3,中央2)	8 (東2,西3,中央3)	9 (東4,西3,中央2)	8 (東3,西2,中央3)	6 (東2,西2,中央2)
参加者数(人)	331	235	279	177	110

③地域団体との連携・共催事業

地域との連携による健康づくり講座を実施。

(人)

年度	連携先	延参加者数
25	南町コミュニティ協議会、吉祥寺南町四商店会連合会連携	38
26	市民活動推進課、生活クラブ生協(男女共同参画フォーラム) 子ども政策課(子育てフェスティバル) 武蔵野郵便局 境南コミュニティ協議会 東コミュニティ協議会 南町コミュニティ協議会、吉祥寺南町四商店会連合会連携	230
27	武蔵野郵便局 境南コミュニティ協議会 東コミュニティ協議会 南町コミュニティ協議会、吉祥寺南町四商店会連合会連携 関前コミュニティ協議会 テンミリオンハウス花時計 本宿コミュニティ協議会 NPO 武蔵野すこやか 西久保コミュニティ協議会、西久保1丁目町会	471
28	武蔵野郵便局 都宮武蔵野アパルト自治会 境南コミュニティ協議会 東コミュニティ協議会 南町コミュニティ協議会、吉祥寺南町四商店会連合会連携 本宿コミュニティ協議会 吉祥寺西コミュニティ協議会	648

④健康づくり自主活動グループ立ち上げ支援事業

コミュニティ協議会・健康づくり推進員OG等と協力した取組みを試行及び実施。

(人)

年度	連携先・内容	延参加者数
27	八幡町コミュニティ協議会・腰痛肩こり予防講座 南町コミュニティ協議会・介護予防体操教室 健康づくり推進員OG・フラエクササイズ	353
28	平成27年度の立ち上げ自主グループの検証・課題整理 吉祥寺西コミュニティ協議会・ヨガ	20(吉西のみ)

⑤健康づくり協力事業

市内企業・団体等からの依頼により、講座等を実施。

(人)

年度	協力先	参加者数
28	子育てフェスティバル 三鷹労働基準監督署(全国労働衛生週間説明会) NPO法人武蔵野すこやか(認知症予防研修講座) 市民社協(お父さんお帰りのなさいサロン) シルバー人材センター(健康フェスタ)	364

⑥はつらつ8(エイト)

健康づくりはつらつメンバーのための健康づくり講座を実施。(平成26年度で終了)

(人)

年度	24	25	26
合計	241	192	232

⑦健康づくり出前講座

市民グループ等に対して健康づくり人材バンクによる栄養、歯科、薬、保健、運動の健康づくり講座を実施。

年度	実施回数(回)	分野	利用者(人)
24	27	栄養・歯科・運動関係・保健・ウォーキング	1,224
25	39	栄養・歯科・薬・保健・運動	932
26	36	栄養・歯科・薬・保健・運動	817
27	56	栄養・歯科・薬・保健・運動	1,410
28	41	栄養・歯科・薬・保健・運動	1,066

健康課

(5) 成人期～中年期共通事業

① インボディ測定会

正確な体脂肪率・部位別筋肉量・基礎代謝量・姿勢バランスなどの測定、結果説明及び自分の食目標を決める栄養講座を実施。

(毎月1回 定員16人、平成27年6月から定員20人)

年度	24	25	26	27	28
開催日数(日)	11	10	11	11	11
参加者数(人)	163	151	151	163	161

② ウォーキング教室

正しい歩き方、靴の履き方等の講習とコミセン発着等の4～5kmのウォーキングを実施。

(平成27年度から対象年代やレベル別に3クラスに分け連続講座で実施)

(人)

年度	24	25	26	27	28
参加者数	189	123	142	265 (実人数 116)	189 (実人数 63)

③ 通信制の実施

来所型講座に参加が難しい方を対象として、通信講座を実施。

- ・日本縦断KKC(健康健脚チャレンジャー)

3か月間毎日歩数と体重を記録。3か月目は希望者への食事診断を実施。講座終了後3ヵ月間の記録継続を勧奨。

(年12回、定員10名、年齢制限なし)

- ・食事診断

パートナーや子どもなどの1日の食事記録と気になる食習慣などの相談に対し管理栄養士が分析・アドバイスを実施(定員 毎月6名)。(平成27年度から健康づくりはつらつメンバー特典)

(人)

年度	24	25	26	27	28
日本縦断KKC	49	85	67	57	48
食事診断	—	20	7	3	11
合計	49	105	74	60	59

④ 腰痛予防 背骨コンディショニング教室

腰痛の緩和及び予防につながる筋力の維持向上のための知識の提供及び実技指導による教室を、平成26年度から「腰、軽やか教室」より移行した。3回コースを1期とし、2期開催。

(人)

年度	26	27	28
参加人数	61	64	64

⑤ 健康づくり人材バンク紹介事業

市内の企業・団体等の希望する日時・講師謝礼予定額に応じて健康づくり人材バンクを紹介する事業を平成26年度から開始した。

(人)

年度	26	27	28
実施回数(回)	14	6	8
参加者数	313	177	139

⑥ 生活習慣改善教室

生活習慣病予防の正しい知識を提供するための保健師・歯科衛生士(又は歯科医師)の講座のほか、生活習慣病に関する測定を実施した。

20～50歳代までの市民を対象に運動、栄養、保健等の視点から講座や測定などを効果的に実施。

平成27年度から対象年齢別に連続講座を実施。

年度	実施日	実施内容	実施場所	参加者数(人)
24	5/13(日)	母の日ノルディックウォーキング	御殿山コミュニティセンター ～井の頭公園	15
	9/29(土)	血管年齢・骨密度の測定と運動体験	武蔵野プレイス	24
	1/26(土)	血管年齢測定と栄養講座	アトレ吉祥寺	106
25	2/22(土)	血管年齢測定と結果説明 保健講座「クイズで学ぶ!メタボリックシンドロームとは」	アトレ吉祥寺 東館B1 ゆらぎの広場	測定と講座 19 測定のみ 69
26	11/18(火)	栄養講座「血糖値の気になるスイーツ好きな方へ ～おいしく食べるバイクドチーズケーキ～」	七福	11
	11/27(木)	運動講座「血管年齢若返り運動講座ー糖尿病予防法ー」	武蔵野プレイス	12

健康課

年度	実施日	対象	実施内容	実施場所	参加者数(人)
27	6/24(水)	20～40代 ①(前期)	保健講座「睡眠と休養はとれていますか」 運動「スロトレ&ピラティス」	商工会館 (ゼロワンホール)	13
	7/15(水)	20～40代 ②(前期)	栄養講座「見た目だけじゃない！中身も健康で いるために」 運動「スロトレ&ピラティス」	商工会館 (ゼロワンホール)	14
	6/29(月)	概ね65歳 以上①	保健講座「心と体の健康づくり」 運動「ロコモ予防体操」	保健センター	19
	7/13(月)	概ね65歳 以上②	栄養講座「美味しく食べていつまでも健康に！」 運動「ロコモ予防体操」	保健センター	18
	9/12(土)	50～60代 ①	保健講座「体も心も健やかでいるために」 血管年齢測定、運動「格闘技エクササイズ」	保健センター	21
	10/3(土)	50～60代 ②	栄養講座「あの社食を自宅でも」 試食(健康ランチ)、運動「格闘技エクササイズ」	保健センター	19
	1/24(日)	20～40代 ①(後期)	保健講座「睡眠と休養はとれていますか」 運動「スロトレ」	武蔵野プレイス	6
	2/7(日)	20～40代 ②(後期)	栄養講座「見た目だけじゃない！中身も健康で いるために」 運動「スロトレ」	武蔵野プレイス	8
28	6/25(土)	20～50代 の親と年 長～小2 の子 (前期)	保健講座「パパママ知ってる？身近に潜む生活 習慣病」 運動「やってみよう！いろいろな動き～運動神経 の基礎をつくる体操～」	保健センター	6
	7/2(土)		栄養講座「見た目だけじゃない！中身も健康で いるために」 運動「やってみよう！いろいろな動き～運動神経 の基礎をつくる体操～」	保健センター	12
	7/9(土)		歯科講座「子育ての健口アドバイス」 運動「やってみよう！いろいろな動き～運動神経 の基礎をつくる体操～」	保健センター	12
	2/4(土)	20～50代 の親と年 長～小2 の子 (後期)	保健講座「生活習慣病は子どもとおとなの間を 循環」 運動「元気キッズ体操」	保健センター	14
	2/25(土)		栄養講座「見た目だけじゃない！中身も健康で いるために」 運動「元気キッズ体操」	保健センター	17
	3/4(土)		歯科講座「子育ての健口アドバイス」 運動「元気キッズ体操」	保健センター	11

(6)健康づくり情報の発信

①健康づくり広報誌の発行

ア 健康づくり広報誌「健康づくり応援ニュース」を定期的に発行。(平成26年度で終了)

- ・内 容 健康づくりに役立つ内容や各種イベント等の情報提供
- ・配布場所 保健センター、市役所、各市政センター、図書館、各コミセン、総合体育館、高齢者総合センターなど

年度	24	25	26
発行回数(回)	4	4	4
発行部数(部)	97,500	109,600	107,000

イ 「親子いっしょに！けんこう★からだづくり」(平成24年度まで「けんこう★からだづくり応援ニュース」)を定期的に発行。(平成26年度で終了)

- ・内 容 子どもと子育て世代へ健康づくりに役立つ内容の情報提供
- ・配布場所 保健センター、市役所、市内保育園、市内幼稚園など(平成24年度まで市立小学校を含む)。

年度	24	25	26
発行回数(回)	3	3	3
発行部数(部)	13,000	11,600	13,500

ウ 平成27年度から、従来の親子向け広報誌「親子いっしょに！けんこう★からだづくり」と一般向け広報誌「健康づくり応援ニュース」を統合し、一次及び二次予防事業の内容を含む、全世代を対象とした広報誌「むさしのけんこうづくり通信～わがまち武蔵野 健康生活」にリニューアルし発行。

- ・年1回全戸配布

年度	27	28
発行部数(部)	83,000	83,000

健康課

②健康づくり活動情報誌の発行

配布場所 健康づくり支援センター窓口、健康づくりの集い、地域集会ほか（平成27年度から健康づくりはつらつメンバーに郵送配付）

冊子名	内容	年度	配布数
健康づくり活動情報誌	健康づくり活動団体の紹介、市関連施設及び武蔵野健康づくり事業団の事業紹介等	24	1,424
		25	1,199
		26	1,516
		27	4,406
		28	5,258

③J：COM武蔵野・三鷹を活用したオリジナル体操の放映。

体操名	放送日	放送時間
「だんだん活力アップ体操」 ストレッチ、筋力トレーニング	月曜日～金曜日	a 午前 9:20～ 9:30
		b 午後 12:50～13:00
「リズムでDANDAN！ forキッズ」	土曜日～日曜日	a 午前 9:25～ 9:30
		b 午後 12:55～13:00

④むさしのFMを活用した情報提供

各種検診、各種相談、健康教育等に関する情報を提供する「むさしの健康もぎたて情報」を放送。

毎週金曜日を「健康もぎたて情報特別編」として、健康づくり推進員及び健康づくり人材バンク等の番組出演によるテーマ別の放送内容を提供。

- ・放送日 毎週月曜日～金曜日
- ・放送時間 午前10時35分～10時40分

⑤健康づくり情報発信協力パートナーによる健康づくり情報の発信

健康づくり情報を発信するために、市民が毎日の生活で利用される店舗等の協力により、事業のポスター掲示やチラシ配置のほか、健康づくりに前向きに取り組む企業等と、実施事業への物品提供による協賛や共催事業などさまざまな形で協力体制を築き、健康づくり意識の啓発に努めている。

（事業所・店舗）

年度	新規登録数
24	10
25	9
26	19
27	3
28	5

（平成28年度末総登録数 103事業者）

[介保歳出] 3-1-1（決算書 352 ページ）

○介護予防事業

1 介護予防事業実施の状況

(1) 歯つらつ健康教室

歯科医師・歯科衛生士による口腔機能の検査・口腔ケアの講義や口の体操等を実施。

（定員20名。3か月6回を1コースとして年3回実施。24年度までは年4回実施。）

年度	24	25	26	27	28
参加者実人数	50	43	33	33	51
参加者延人数	261	209	175	161	263

(2) おいしく元気アップ！教室

簡単な体操・試食・管理栄養士による講義・個別相談などを実施。

（定員20名。3か月5回を1コースとして年3回実施。）

年度	24	25	26	27	28
参加者実人数	37	32	33	20	29
参加者延人数	143	123	121	95	123

(3) 健康やわら体操

柔道の型を取り入れた、ケガをしないための体づくりの体操を実施。

（定員20名。平成27年度第2期まで40名。3か月10回を1コースとして年3回実施。）

年度	24	25	26	27	28
参加者実人数	84	93	87	63	71
参加者延人数	602	587	553	468	511